ただった。 素製造工場からドルトガル共和國軍隊に費つけるための見本に過ぎないさ隊逃し起之な立識するため。 紫紫波であに至つた、スペイン大便は大に縁明し右は単にフランス人經營會社に觸するスペインの 大蔵する箱二個がボルトガル飛繍に依つて押収された、時節様スペイン、ボルトガル間の外交關係の を放って

ガル間の外交關係俄 いた武器運動

武藤全權送別會

昨夜日比谷公會

堂で

優路神戸へ向ったが、左の娘へ語 観事は十五日戦原田丸で門司殺、 門司特震十五日戦原田丸で門司殺、

出馬は疑問

張學良の下

川越青島總領事談

外交關係俄然緊張

輸送武器の押收から

葡兩國間

一、 義勇軍二百五十名は経天小西 ・ 義勇軍二百五十名は経天小西 ・ 義勇軍二百五十名は経天小西 ・ 義勇軍二百五十名は経天小西

、興隆店にある日本軍

義勇軍は自

然

平松支隊は八日

平松支隊擊破

午後一時四十分德都南方地區にお

學良の出鱈目な放送

一日天津放送局をして

満日 11年 %的別般

述べ、矢いで融震等重要精錬の自宅を脈飾して別辭を述べた 諸君は中央の命に服從し良く協同團結して初志を貫徹し地方治安維持の責に當られたい余は一、二日中に北平を去り本月末外遊の途に就くこととなった、諸君さ相識ること多年、 韓代表南京へ 城學」艮各將領等に 向 探用された さ北平軍事委員會分會に韓な委員さと、有は暴民の要求により韓抱込みの歌れにより韓抱込みの歌れにより韓抱込みの歌れにより韓抱込みの歌を表表は全部 さ多年、情別の情に堪へぬ

は居据るか

野さ響低さに心港びついあるも、東次第東北に出兵の大副蔵でおった。要するに學良は下数して悪した、要するに學良は下数に不可なしく線解と出來すさい。

のる、館ち軍事委員北平分會設立 に依り浄北一切の軍政艦が蔣介派 に依り浄北一切の軍政艦が蔣介派

開原職では

何時でもよいのだ 根衛氏は語る のでもよいのだ。 は一般には語る は一般には語る は一般には語る は一般には語る は一般には語る

開東軍顧問 齊藤良衛氏談

つて、何んだ)

続ぐらるに、食はれた

を まいまり

働いてくれて

電流

政友

(少壯派動~

幹部の態度に愉らず

德都南方に

敵匪二千 殿は鄧文、南廷芳の職合軍

なほ消撃砲弾二九六巻、小統三一三〇番な魔権した。我福雲真像三名、支隊は徳都に一先づ駐屯した で匪賊掠奪 た、順戦は事警の追離に逃走した。原戦は事警の追離に逃走した

一來附近村落を手震り次第一百キロの地點に約三十名 匪賊擊退 千山驛附近の

名は山礁を搬へ午後一時ごろ擦し新聞い手備隊小村中尉以下 管保に匪賊約百五十名麒麟の報に十四日午前千山縣西が六キロの筆

した、酸の抵抗は相當預強で主力いて離康三子・逍遥しこれな攻撃

へ引揚げた『鞍川電話』 筑紫中將出發

定の成立は建族維持の下に従業のソウエート側では今回の協 新漁業協定効果

▲山西恒郎氏(滿竅理事) 隨伴同前九時大連驛發北上 ▲西脇豐造氏(滿鐵秘書役)

▲栗屋秀夫氏〈浦鎭地方課長〉十二面訪問 長)十五日新任挨拶の爲め各方 八氏(駐奉天領事)

側では今回の協定の効けるものさ見らるゝが

事業の安定大である 事業の安定大である 事業の安定大である 事業の安定大である 事業の安定大である 事業の安定大である 事業の安定大である 事業の安定大である の必要なく日蘇関の衝突も無く る必要なく日蘇関の衝突も無く を後四年間は完全な漁業休戦を 見た譯である

継続においては総対脈が鑑り、喧嘩味と数。館の多い、サラリーマンの町だといては血影脈が鑑り、喧嘩味と数。館の多い、サラリーマンの町だと低し、膨胀味と正姿感(?)におたゞ、此處が山の手のやうな、洋筋の新砂密総社「鏡高魂般対脈」(何處だらう、此處は?) 「何能だらう、此處は暗になってしまった。

がた。 を 作う行けば、便能 (行ってしまった) 管がしなくなるさ、 て、他の出るのを待つてたるの(いやく、この途に、潜んであ くなるさ、そう も感じ そう思ふさ、宇間着一枚のま、で居れるさは、思へなかつた。(夜が、明ける、夜が――) 夏の夜は、いつまでも、このま、で、

からさへ、一歩り動けない) 間をして 足管は、立 (矢張り刑事がゐたんだ。不審等 やがるのだし

野飛は厳重であった がであった、なほ時節柄壁内外の

年なごさいふのがなくなる。

巡査停年制が出來る、精動六十

岡村參謀副長 行出發

西中島大陸寺に 一種世界 が西中島大陸寺に 一種世界が

t

大月五日夜九時半夫人陳整韻女の巨魔なたものであり、時節を を放いする大学である。 一有王を願いの中央政治倉師秘書長際、総各方面に美密なセンセーション との物別理で離京、六日午前六、唐楽に出てた今の宝の辞歌原型に は、その飯自動車を職つて警察部 は、その飯自動車を職つて警察部 は、その飯自動車を職つて警察部 は、その飯自動車を職つて警察部 本が突然が戦けるに至った表面に 本が突然が戦けるに至った表面に をかっては近の部 とが変数がなってもあるが、事のあまりに をかっては近の部 をかってものであり、時節 をかっては近の部 とが変数がなっては近の部 とが、事のもまりに をかってものであり、時節 とが、事のもまりに をかってものであり、時節 とが、事のもまりに をかった。 をかってものであり、時節 とが、事のもまりに をかってものであり、時節 とが、事のもまりに をかった。 をかってものであり、時節 とが、事のとなるが、事のもまりに をかった。 をかった。

安の理由が主原政については近の静を正が突然が戦するに歪つた表演

張に對する

簡単なものでないこさは誰にし こさだから、原因や理由がしか の椅子を繁複の如く脚飛ばす標

★得たので、浴は郷監瀬香棚さの た得たので、浴は郷監瀬香棚さの を建設した、之は即座に柳の養成

い重大と思して静暖の途が取ら

られた、そのうち関民政府主席株での静職通常は學良、林森、黙

夢たなてべく十五日午前九時費急がよび長裕の連備院政に新任の挟権議議裁は案天の本庄軍司令官

けさ急行で北行

令息、今非代議士以下、山西理事 行列車で北行した、同行者は大人

原、日本で支那の相違。 原知圏は大義

見送り人は八田副總裁、一統田屬託、牧秘寺祭、

便さして近く赴任する武山日教」滿洲新國家へ特

り先蔣介石の密電に接してゐたほ

介護が異日同音に が異日同音に かるにいつて

汪精衞辭職の裏面

東京十五日後 安郎に対象のでは、東京十五日後 安郎 滿蒙方針

後者の浦洲問題に関じては最も重においては200万円のでは然軍部が確さして起り も対別を新運動さ共通するものが がはれることを財体されてゐる、 では、100万円のでは、100万円で 満洲國承認は 政
新の一派さは其
動の一派さは其

安達氏、意見を表明

でく國家的國民的の上世 でで の問題があつてもその間なに政 を程度の資源に堪へる用意が要 を程度の資源に堪へる用意が要 を程度の資源に堪へる用意が要 の方針に邁進し其結論に到達す がら、我等は墜き決心の下に既定 がある。 の方針に適差し其結論に到達す がものが、故に假 **|全幅の努力を捧ぐる考へである。| と関家的國民的の工作を痛感** 復舊



三プこ



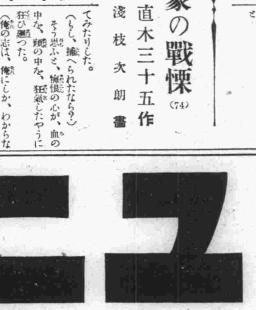
満蒙の戦慄 直木三十五作

職果職選信局では常地養安東方面 の主航空職便の取扱ひを停止して るたが十五日より代新義州部代場 るたが十五日より代新義州部代場 では空間では、 の取扱のを停止して

元逆製 ータイサ矢ッ三

新義州飛行場





差用面合內官



金権大使式戦大将となどを務別 近々赴任する駐前特 張所において行

國研 俱樂部の

何等條約 調査團の引揚後が好い時期

で、後傾き、怒りさに、黙んであいたがら、身動きもできない頭の中にながら、身動きもできない頭の中にながら、身動きもできない頭の中に

(俺が、滿洲へ來たのは、こんな

てみたり

と思ってき

狂び癒った。

の様に、薬に、手先が驚つた。それかが、上東は、それた嫌ふために、木

それた搬ふために、

戯が、取の近くへ、

唸ってきた

が、デリケートな外交關係もあから今直ぐさいふ譯に行かぬが、調査團が引揚げ武藤全権以び、調査團が引揚げ武藤全権以び、調査團の額も満ふ頃に斷行すれば調査團の額も満から、デリケートな外交關係もある。 連を解て素天に着低の客 丸で來連する特核四名な能へ十八日のうすりい 寧次少將は高級副官鍋原大佐ほか 講東軍の参議副長に新任する岡村 十八日大連着 大概へ止まるこ、搬つた。是音は、こいふやうな氣がしたが、それ

れ、外れては近木を動かした。

近づきかけては外れ、

注到更

息同伴新任祓拶の爲め十五日午▲林博太郎伯(滿繼總裁) 夫人会 七時半大連港外着鎌足ほんこん丸・

▲勝田重次郎氏(新愛知主事) 〈奉天暫燈厰工務課

陛下の萬歳三唱後陸氏

長官、徽富蘇峰氏

一で、ふるへて 地震さ、足音さが 人の走る音で同時に、残しい、 一東は、全身を聴くし

長間村少称は武藤司合官等より一【東京十五日養】新願東軍参謀副

日華版、ロサンセルスの#機能立、-

、ロサンセルスの空に燃ご、十一本の

をきに十四日午後九時二十五分 が概の修修斯蘭東軍高經証前 が概の修修斯蘭東軍高經証前

監察に関し十五日朝號外を登行 駅域の熊缶城温

全滿體育ボー

IV

大會

開始され日本から吉田少佐が未

ード及びチエンバレンの五選手が 強は今村少佐兵権のあさな受けて では、大き事に突破し減延八點

面目を一新日本馬術の

鎭西中學優勝す

十五日午 前十一時 二七、八 二一七、八 二一七、八 二一八、八 二一八、八 二一八、八 二一八、八 二一八、八 二一八、八 二一八、八 二一八、八 二一八、八 二一八、八

遊佐大佐語る

大日滿博寶會主席

の日滿中等學校

一ムの下に駆役したが織画中學優

金百圓に一四一圓一五銭

よ明夜開

日滿中等校柔道大會

負傷 麻えざい

たが今村少佐の乗馬ソニー 今村少佐、西中尉、両選手。 は五番目の障碍ないつかけ

萬丈の縁な黙いた、

を然問題視されなかつた日本の 馬術がこの大障碍ですつかり面 馬術がこの大障碍で三名さないな かで西中尉が一等さなりを かで西中尉が一等さなりなが がである。

四

沙州



んる新興日本の名聲 會終

を残

オリ

4

ピツク大會閉會式

い、今回大會を通じてオリムピツク記録、世界記錄の更新されること枚擧に違なく世界スポーツ史上に一新紀元を動した 全世界の精鋭な標準 は新興日本が顕然米を隠して深國日 **電する責任を真はされた、最後にスタンドの音樂隊はオリムヒック大會の膨か楽し二千の合唱隊はこれに和し、縁された、文いで大會隊はロサンセルス市長ボニター氏の手に渡され同市長は寒る一九三六年のペルリン大會** ル氏は豊資室に進み出でてアメリカの元首並にロサ 不を墜して深岡日本の名聲を世界に戴かし、水陸の鄰徹は蒙想の娘く日米極関が失を握ることとなつ十日際會式、徴はれてより正に十六日、その間金額技甲の花経たる陸上競技に米が獅を唱ふれば水上上陸に水に熱戦を滅びた第十回大會も絵々十四日の彫範観技が最後さして難やかにその幕を閉づること際に水に熱戦を滅びた第十回大會も絵々十四日の彫範観技が最後さして難やかにその幕を閉づること 席に着き、それより賞重の授奥式が行はれた、この時同時にアルプスの高峰マツター ふの閉會式は鎌定より三十分早めて午 響火は落場され同時に 一十七の陰構機越陰標態競技である、これが終るさ各國選手は國際機能し大行遊戯に機能競技が行はれること、なつたからである、觀 新してアルプス登山賞が精早された、最後に水上競技の賞盃授 ンセルス市長に對して感謝の鮮な遠べた、折から場外で 後四時三十分(滿洲時間十四日午前八時三十

ルニアの蒼海に織き續け が行はれたが日本選手が構大いでこれを受ける様は正に空前の壯觀であった、 感激の優勝國 光輝ある第十風大會は目出度~

山ツの大日章旗と君ケ代 在留同胞聲を放く 八演奏に

間馬術に出場した各國選手は栗馬爾各種目の想過式が終るこ全三日 西中島が愛馬ウラメス號に跨つてた、最後の大陸環に見事優勝した 雷の如き拍手

撒場役はれハンガリー國難が撒場合れた、最級に範囲の優勝國時間十四日午前六時十分)から時間十四日午後二時十分)から

只感演に繋ぶ、婦人の知き歌を放 際させつの小目の鬼が揚げられ五 際に配る「君ケ代」の演奏に同胞 回に配る「君ケ代」の演奏に同胞 分繁行された、五つ歳れの大日 は午後五時十

田畑總監督談

計畫

を自白

田畑水上郷監督は水上競技終了後一へを行つて居り 道路の強盗総人未遂犯人で表来方面に高飛せんさて表来方面に高飛せんさ

のが西中尉優勝す

人會最後の歓呼ぶ

人障碍跳越に

記はす数率してその整は南加州の 思はす数率してその整は南加州の 思はす数率してその整は南加州の

岸會長の談 た 2

拳鬪決勝戰

エイト

果ロセン優勝選手根を機行したマルク、メキシコのグスタフ、ヒマルク、メキシコのグスタフ、ヒマルク、メニデンのベルチル、ロン

奉天へ行く積りで反對に大連へ

運繭

特手襲撃の犯



京都府山城田邊町二六菱山岳、玉草園・山東沿城宮脇書及柳瀬縣料城畑 霊薬日露丸あり 悪疫の流行恐るこ 四二一五 五〇〇〇 〇〇〇〇 入入入人 水アタリ・曇嶽アタリ 倉然不進・腹痛・食アカリ・ 管児・溜飲・吐瀉・消化不良 管児・溜飲・吐瀉・消化不良 强健 武壹五參 拾拾 五元 圖圖綫綫 へられたる

3 A 1

弘金金か大高

文光光や衆 商 産堂堂店堂行

四同同同無平衡

中ツ能山高石

上小平金小上 田縣本秦 保 洋器洋洋商 行店行行行行

商商

田久原

洋商洋

3

治

山にも 海にも

キューニー マヨネーズ

中山内腰で見事優勝す 阿波屋吳服雜貨商店 ¥ 60.00

で苦む方は最も安側に自 で苦む方は最も安側に自 関の病たの事に一様する 関の病たの事に一様する が優別の病たの事に一様する が変しなれば如何に名薬で事で できる。 できる

鎮西九點育成六點安東

一等字部工業三等京城中學を入賞し銭西中學優勝盃並び

月 賦 提 仕

1

ラ

ツ

元

ア蓄音器

一回金御拂と同時に現品先渡

No. 60 第近附致します) 地 店 **發賣元** 大連市連鎖街を大き四一四七 安東縣市場通り 九九六二 七會

西中尉の高障碍飛越へ

騎上射擊決勝

全國中等校野球

は日徳二十二ミリ、騎上距離五三日射的場で駆行された騎上射

石川師範勝つ

午前九時より米子が変で開始結局。 三A黙一で石地・範囲の外院十時年前九時より米子州東で開始結局と野球第三日米子中學點石地・範に

語

田井下本木鷹宮本村

(球)村上、竹内(感)三氏衛門・東五十五分、熊本が寒の野球試合は十五日年前、東五十五分、熊本が寒、海井・ 熊本工業勝つ

御家庭の御食膳にも

と病

大連市信温 (串燒)

東京神 日本資樂會社

いいとというというというとなら、これには、これというというというという。 三根眼科醫院

な大それた郷郷を素破より記載しな大それた郷郷を素破より記載し

込み飛行場附近で一夜を明かしより飛び下り附近の畑中に逃げ

不利於人物

行きかとり上こんなここにな

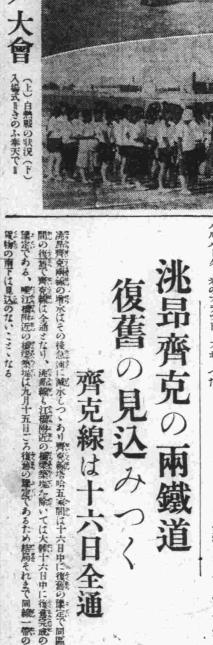
こから運転手が喰つてかいるので

各地氣溫



はかり賣

連鎖街



洮昂齊克の兩鐵道

齊克線は十六日全通

二等、チエンバレン(米) 一等、チエンバレン(米) 馬術大障碍縣

出場選手

の西中尉スエーデンのロ

優鬪 合

同参21 圏三十続(木券八十銭) の参持参者に限り(自参2) 間七十銭 B

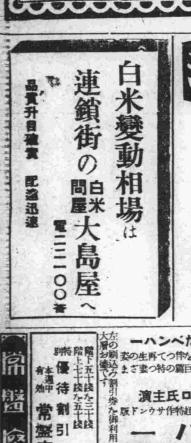
(青券)一個二十銭(系券)八十銭。 の券持巻者に限り(自券)一個七十銭

店、山本運動具店、本社受附店、山本運動具店、本社受附 日

優鬪 試 合

中央公園滿鐵コー 十名 ・
日本プロフェショナル聯盟代表選手三 限り優待左記に割引す) 八月十六日夜七時開場 洲日 社 明發士博學理國佛津今 樣





演共二耕島。子信見伏

十八五年

般四

座

別府市岩里天然党古來の家傳名湖にして此の種野所市岩里天然党古來の家傳名湖にして此の種野財産用者の壁を異日同音「必ず効く」と明言了野州中の明是なり 大連市若狭町郵便局角 府淋 振替大連二〇二一番 服話二二二二〇番 房 行 大方。 ーハンベたき生にーキート 図 天 た シ刷 変の生再てつ件な音篇王帝の高峡トンレイサ 図 天 た しょう と でまつ 特の第巨のこ! 加倍の力迫! 寸現な

特約專賣店

督監隆具阪田

春

士勇三の虎白龍黑

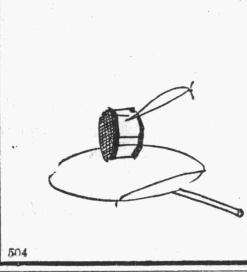
の 領主・葉双下木 男龍川市 郎三長川賞 郎三光門経

是 日 品作回一第1人工产时间 · 綠曲双會都

畵映の日今)

組入三イーボンリソガ

服 から 電話六五四四番大連市見玉町三 12 兀》 電氣 洋 行 鑛



み**コタ** ののパ が歯を汚す 身を焦し… 品 廖

にあり



注・子線線線・計画高 シャバダンラオ 映續週四神阪京:のン

十五日より 常中日記の面白い繪を物 和門光三郎・ルーオ 十五日より 十五日より ・ルーオ ・ルーオ 樂館

錢十二券ムーリクスイア

pompeian

近代女性禮讃の的

ポンピアン コムバク

あなたのお肌にピツタリ適ひます 香氣も宜しく・ツキも良く・鏡付のスマートな容器も亦美 しく。御化粧道しになくてならない理想的なコムバクト

色=白色。淡紅色。最淡紅色。淡黄色

到る所の著名雑貨店・小間物化粧品店・築店及消費組合にあり ポンピアン會社滿州代理店 大連私書属二十二號

演主明見里

大響軍將副の 上地

新古自動車の賣買は 相談に應じますの

樣 十用

粉

力子

サンマーホー 子子 民花 草月 若望 場 料

今晩の催しものは

洋綱領別を対する

米急落

當市鈔票沸騰

米為替の暴

(も) 今朝海外銀塊は倫外近物十六分の『で常市一般に強人気に (1) なる常市先高見越は今や期待がは 沸騰して一千七百八代 (1) なる常市先高見越は今や期待がは 沸騰して一千七百八代 (1) なの二十五帯丁度、第三回同事、 が一般に依義さして (1) ない、然るに為替が日米第一回 せか見た、併し流るでで、 (2) ない、然るに為替が日米第一回 せか見た、併し流るに (2) かったに (2) かったに (4) が一般に (4) が一般に (4) で取り (4) で取り (4) で取り (4) で取り (4) で取り (4) であいます。 (4) ないます。 (4) ないます。 (5) で常市一般に強人気に (4) でおけ (4) であり (

東新引聢り
東新引取り
東新引取り
東新引取り
東新引取り
東新引取り
東新引取り
東新引取り
東新引取り
東新引取り

株式の

田

···

御取引は

田商店棋式部

大連株式商品取引人

特産、砂票奔騰す水害と銀塊高に

前週に於ける市況

十日 銀塊鎌想測り命数段物、 た物共十六分五高、細音一個点 さ大業騰を演じ日米第一回又八 分三安ご暴落に常市八九十段高 さ大業騰を演じ日米第一回又八 分三安ご暴落に常市八九十段高 さ上放ねて寄りアト第二回八分 こ上放ねて寄りアト第二回八分 で上放ねて寄りアト第二回八分 で上放ねて寄りアト第二回八分 では異義数到職態、夏柏 原々、豆油高減ご質氣能變、夏柏 原々、豆油高減ご質氣能變。 に大豆は 本等産 銀高も無關心に大豆は 本等産 銀高する関節、後場内地 で常市も變らす関節、後場内地

再下附の理由なきため

与寄々調業を協議し下植るの形勢にあることは武績 わる形勢にあることは武績 わの後地原職

大豆反落す

圓價に反映

不安の落着と銀高を入れて

邦商筋の大口賣りで

歌中によ完成し南に鍛造街に登送 「提出する日本館の誘導は独立的では、 ない、なほ観道省では最物連絡 を記して、演教制の誘導は独道省では最適道名では最物連絡 ない、なほ観道省では最物連絡 を設する等で、演教制の誘導は独道省 に提出する日本館の誘導は独道省 に提出する日本館の誘導は独道省 に提出する日本館の誘導は独道省 ない、なほ観道省では最物連絡 ない、なほ観道省では最物連絡 ない、なほ観道省では最物連絡 ない、なほ観道名では最物連絡 ない、なほ観道名では最物連絡 ない、なほ観道名では最物連絡 ない、なほ観道名では最物連絡 ない、なほ観道名では最物連絡 ない、なほ観道名では最物連絡 ない、なほ観道名では最物連絡 ない、なに観道名では最物連絡 ない、ならいのという。

日六十月

歐亞連絡會議

十月ナポリで開催

派客手小荷物の

八年

四、三姓は ic水の総項常時より約十 中、減水、駐在員は元氣にて避 ・ 中、減水、駐在員は元氣にて避 ・ 財民の救出其他に盡力してぬる が、監在員の接繼するボートにより ・ 家駐在員の接繼するボートにより ・ 家駐在員の接繼するボートにより ・ なる。 入漸減 の旅客收

明ち七月中の樓收入は九十萬六 | 同類組合の調査による八月五日理 | 大文文 | 大文文 | 大文文 | 大文文 | 大文 | 大文文 | 大文 |

財政策の懸念が

人はアメリカか

1-3日為替は二十五弗三十一 あるが、その時期銀索の繰りに写 一十五十五冊丁度さインタ も意外とするさころでう 、 一十十ショナルバンク場合の厳戦う では 「原二十五冊丁度さインタ」も意外とするさころでう 、 一十ショナルバンク場合の厳戦う では 「原一」 「日本のにいる」 「日本のようにない。 「日本の時間であるが、その時期銀索の繰りに写

安値を示現し 局国繋戦等物楽における機総時代割れの二十四 の赤空神道をはどめ、軍事費、時別台の懐報お 原歴さしては、関内的にみて政府リウェインタ も意外さするこころである、その丁度さインタ も意外さするこころである、その

出來高 出來高 出來高 三車 出來高 三車 定期**食合高**(標三日) 定期**食合高**(標三日) 一方の九〇 六九〇

五重、常限三十五线、九万三十五线へ硬化令朝唱へ値は現物三十五线を入れ常市は銀高産地高に銀配金を入れ常市は銀高産地高に銀配金を入れ常市は銀高産地高に銀配金を入れ常市は銀高産地高に銀配金を設置した。 麻袋續騰 綿糸反動高

- 五弗楽は蒙想されたここでは に戻感したものであり、野外院に で現下政治師、計會師不宏が顕微に現下政治師、計會師不宏が顕微に現下政治師、計會師不宏が顕微に現下政治師、計會師不宏が顕微に現下政治師、計會師不宏が顕微にあるのがあ フンレーションの黙認があり、既

貸出勉强·保管確實

三三一町園公西市連大 (東文文車電前門正園公央中) 眷九五八四話電

全島谷汽船壓出帆

五二六五會

(四)

聯合會と滿鐵の交渉

統制問題

準備委員會參加問題で先づ頓挫

滿出荷組合設立

朝鮮江景水產業者

開原特產出廻高

残存層 總計千

銀 二宝枚 三宝枚

安 公人気も稍々落着

銀高

と賣

長で 産

◆現物前場(單位 無對金銀對洋へ 上時 —— 1元翌 十一時 —— 1元翌 十二時 —— 1元翌

大豆

株(昻騰)

黄

中市 建在的山丸 八月十一年 海在的山丸 八月十一年 海在 海在的山丸 八月十一年 医红山 医连 文店 医斯特氏大連山豚通)

松浦汽船大連出訊 松浦汽船大連出訊

商

際運輸

取 扱 所 九 一專屬客荷 九 一

市

祭道二大人 一大大学 のでは、 のでは

花気 市場電

ことはなるなななないというと

為替禧

第二回 豆弗 豆弗

東京期米

光前 節前二

銀(金勘定) 上海向電信電(三) 志東片土分一 (高數向電信電(三) 志東三 市電信電(三) 古兩三 同一五 海電信電(三) 古兩三 同一五 海 (銀) 超兩三 高 銀河 超兩三 高 銀河 超兩三

大阪棉花

還幸啓

兩陛下御揃で

上英、佛神文にて九月末又は十月 一次の手がありユネーグで養表するに決定 事が帰の手に渡るまでは日女秘密事が帰の手に渡るまでは日女秘密

沙市附近に

標通せる陸軍兵器本職院歩兵大佐・鵬ぜしむることさなつた | 「東京十五日餐 | 陸軍では今秋職 | 石原完削さ参謀水部貴歩兵中佐土

調查團に隨行渡佛

共産軍迫る

我領事館危險

五百

前關東軍參謀步兵中佐

松井太久郎

都合かいとの大に産業上の神爺さ

して、日本の兵隊は何時まで居て

一般は棚の上にあるが、一颗喰へなれてある、喰へる時こそ、この螺でれてある、喰へる時こそ、この螺で

四

那熊情報による主學良は二、三日一覧に際行漢佛するに決定したさ『上海十五日發』當地に遂した安一中に两山に赴き顕維絶さ典に調査

郷線四千六百萬園の決定をなすさ 一日閉院式ごするに決定を見る密閣談で各貨復活要表に転する承認 する筈、即ち二十三日開院式三十県東京十五日巻 政府は十六日の 共に臨時議會開院式の日取り内定

商工業家參列し

年間著載した

常による さも同地方經濟生活を養しく分米融務省 一、満洲における軍事行動に終く

米經

濟復興會議

決せられる模様である

臨時議會提出

法律案

ワシントンで開催

學良、顧維釣ご共に

Ξ

東がない、さ

に日本は起ったのである、

そこに樂土を興へんがた

日本の利益が生れる、第一は国防。 一上である、ウラジオや家天から飛んで、他間が東京な朦朧しにやつて来、 一位側が東京な朦朧しにやつて来、 一位側が東京な朦朧しにやつて来、 一は国防。

かため一層性深てるやう

の列間は、満洲圏の發展を養さないの列間は、満洲圏の發展を養さない。イギリス其他

+

た機能し、これを援助して行くよ 以上のやうな状態で、新國家院

新 干渉も、九ケ國條続もあつたもの職 であらう共融に題してよい響である。この旋の下に進む所、列國の

れ等の資源は直に日本か

門の これは日本の建前、皇軍の鍵に渡れてい、か、日本人のやつて来、 これは日本の建前、皇軍の鍵に渡るであって、大いに國民の 育て親になって、日本が資滅を下 し、女に施設を得って育て上げる

のである、更に人間が無知で緊急にやれば、自然よくなる性質のもにやれば、自然よくなる性質のも

十二地方の主なる酸で悪 をワシントンに召集する

でであった。 ででの存在せる 参照はた採用するもので像想をでこれでの存在せる 参照は参解者就表彰の機関をでこれでの存在せる 参照は参解者就表彰の機関をでこれがためには恐らく一週五日間の は金融の機関、潜魔道の悠緩を推

お落民はそれを採出して

させてはならない、満洲な掘棄す

明瞭にすれば、世界も識めても樂え、日本の扉の入れ方が

日本の利益

けふ委員會で決定

の概定能够就成り養書に日蘇聯園 容に関し外称監視は融るの概定を終めば期(昭和十一年)送 で無形された日素漁業製定の漁業交換は融く成立し飲く現行 【東京十五日養】十三日モスの漁業交換は融く成立し飲く現行 【東京十五日養】十三日モスの大田の漁業交換は融く成立し飲く現行。

たのは蔵相の責任なで、政府の時局策を不でのは蔵なりとし直ちにでいる案を決定している。

體の共同作戦により

公正會の

滿蒙委員會

生活の安定にあり全園農村運航廠 の移動は職中に置かす戦目は国民 の移動は職中に置かす戦目は国民

り蔵相を弾劾すべしである

拓務復活承認

結局否決されたが

義務教育費

國庫補助額復活

【東京十五日蒙】 貴族院公正會は

常設に決定

文部省割當法を制定

か 戦事務局へ提出、即順に附したる 戦争務局へ提出、即順に附したる

満洲事件精通の

一將校を總會へ

石原、土橋二氏派遣

一千二百萬圓香定されたので同省。『東京十五日發』文部省の義務教』ではこれが轄常に就いては單行法。『東京十五日發』文部省の義務教』ではこれが轄常に就いては單行法

復活要求を承認

けふの定例閣議で

日

結局結論は頗

事は須らく支那の

追り今や沙市危険に選せり、同地 には観事館及で日清公司の財産が

が解決すべきださ

日露漁業

表で容れる事さなつた、他し國營 風に主張し之がため一時交渉決数 の危機に瀕したが結局蘇國側の要 の危機に瀕したが結局蘇國側の要

改訂重點

調査團の報告書結論

らざる邦人の漁品經營權を容認すである、而して凝固側は疑響によである、而して凝固側は疑響によってかる、而して凝固側は疑響によってある。

支那が解決すべ

きな

戦い、之を今後蘇國側による不當 事取を防止するため條約改計期送 事取を防止するため條約改計期送 の所の調印を見るに至つた、現在

政府案は不徹底だ

倒閣運動や起

とこう

農村對策委員會で議論沸騰

た今日如何にリットン卿が腦漿をしぼつても他に解決案のありやうがなく磯殿の櫚殿を機に鬱骸ですりて将織を見出さんで現に鳴ら基礎家を総範中だが日支両國の受諾し得る解決案發見の希望が粉碎さを取り金欟の寝殿を観め紫瀬が繋をとしく一般めつつめるのは鵬酢糖をして超しく機殿ざしめてゐる、総るにも献はらずリットンを取りの動搖が如何に展開するか見分けつかず一方日本政府が調査團報告に無關心な態率十五日登』報告書趣堂は次第に最後前段階に入りつつめり共続日本報らドイツ樹房で開かれてゐる委員會は相當緊張を享してゐる

にしても他の委員との間に議論の葛藤を見るのは死れぬさころでな前にデレンマに陥つてゐる形である、使つて茲一週間餘の続きは最も常見されるが、惟合

書が如何やうにならうさら満洲の運

元塔を推て模様であるは實現すまどく後低行政

| 新京電話|

現すまじく後任行政院長は蔡しさに決した。しかし江の復職

新京出餐日本報由運輸の金

た後字佐美術天事務所長の案と後字佐美術天事務所長の案とは四へ人と挟い

縮少すれ

満鐵は死

B

るならば東洋の平和は職盟の手により盆々悪化する危險をな

草を前に

報告書結論 ?

久保田製脫所

解決にで表して

筝握

願する從來の主義上の主張は引

上海邦人代表

飛躍

大飛躍!!

で決定する事になった、内定せる 一、公益質屈法督動に闘する法律法律案は左の十五件である 債要行に闘する件)中欧正法律般會計域出財源に充つるため公の昭和七年法律六號(七年度一

出方な関係午後若根、鈴木兩總裁

不動產資金融通損失補償に關 米穀資金特別會計法中改正法

產業組合法中改正法律案 義務教育費臨時國庫補助法律

、開墾助成法中政正法律案、 觀系業法案 商品券養行供託に關する法・商業組合法案

中央常務會談で學長の辭職に上海十五日簽』注稿後に

債務調停法

豫算復活は承認

用京十五日蒙』中央常務委員會には期の虚範通り王樹純、 萬藏麟事分會長は蔣介石の長の離職は軍大なるも更に嫌法を事か會長は蔣介石の長の離職は軍大なるも更に嫌法を北平十五日鑿至急報』北支 分會の設立を希望法継続以下答都

顔を出す

氣を好り た汪精

を歴訪同様院情じた

·委員會 分會 日

を兼任

響がしむる家に一致賛威し速に辞 軍事委員會分會をして程事務を止、決定した、商同會は河北線郷公署の暫定解事務を止、決定した、商同會は任辭驗を決議し蔣介森の提案だる 薬を煎粉委員に將令

壮精衛復職せず

趙欣伯氏渡

月末出發

その後任は蔡元培か

田中伯嗣子襲爵

街錢應連大 七五四八電

(原かけられた) 順的家督相綴人羅氏に十五日戦 順的家督相綴人羅氏に十五日戦

東京十五二登 滿洲中央銀行は を分行支行の栗柳進振で戦に関内におけ を分行支行の栗柳整様を得ちて凛 外支店・浜に出場所を必要の地に謎 外支店・浜に出場所を必要の地に謎 から東の地に送 なる等ではなりでない。 意識に運ばの模様であるけれども意、上海の職地へは支店職談の手 支店準備 中央銀行東京

一、奉天で本庄中将に、新京で海儀執政に挨拶を述べるのが構斎鐵線裁は途中出理への記者際に對し車中で領域及く語る

林總裁談

隔のやうなもので教育も地方行政も或は外交も縄て行ふの大きなに大きな使命がある、即ち植民地における一つの内でなることはたこの足たもぎさるさ同じで消費を殺すことといって、本主にさつては企業食祉に違ひないが大局から見になる、株主にさつては企業食祉に違ひないが大局から見になる、株主にさつては企業食祉に違ひないが、稲つ、滞暖の様少についてを問いろく、傳えられてゐるが、稲つや産の旅行の目的である。即ちは民地にはおり、新京で漁儀執政に挨拶を述べるのが一、奉天で本庄中将に、新京で漁儀執政に挨拶を述べるのが アルミ、鎌等内地に輸入さるべき然も非常に有望な事業にも発売が制の下に積極的に出づべきだ、マグネシウムと日滿龗濱統制の下に積極的に出づべきだ、マグネシウムとの高淵では一々纒めた大きな力を造ることが大事だ由、世界の不景氣は分業が過ぎぎたのも一つの原因で建設期へ、治安維持など軍部にお頼ひせればならぬ 、新興滿洲國には金が無く從つて活動力もないから滿皺が使命でもの中心さなつて開發指導するこさが現在の滿皺の使命ではあるまいかさ考へてゐる『奉天電話』 東京は日本さの經濟的職關に是非東京は日本さの經濟的職關に是非東京は日本さの經濟的職關に是非東京は日本さの經濟的職關に是非東京は日本さの経濟的職關に是非 郎氏に委囑し島理してゐるさ 秦天支店長たりし吉野小は日下東京この諸般の職務

林警務局長

軍司令部を訪問

林等物局長は十五日朝來奉、十時上中郷と會議したが、右は関東長住中郷と會議したが、右は関東長

對滿貿易狀態

商務省の調査報告發表

で、株に満洲國本製問題が展前に で、株に満洲國本製問題が展前に でする。 ではつて野ድの事實ご和版され では、今 田園競上のが針もある大等で贈っ では、今 酸酸されにこれ等の諸關係も一切なひので九月に入りて降離間壁の 義正氏は十五日左の如く鸚鵡傾付。『東京十五日簽』故自川大將嗣子 び慣別の挨拶を遠べたものである 白川大將嗣子襲笛

三河町(西広場を)

故男爵白川義則家督相繼人 られた られた

地方官異動 東京十

を急さつゝあり十九日以後の職議 | 任神奈川縣學務部長に提出する時局匡教關係法案作成 朝鮮機督所事務: 郵貯利下げ 内定の十五件・ 新利率は三分

滿洲國參議詮衡 着任後決定

候補、諾否を表明せす

たる経験が針を以て決定する智で も政府關係者等の内交派的動族に といるる人々

に関する概念数は十六日の會議で

十月一日より實施 一 と同時に施行される省である

> 世界の現状が無人や子供識に一目でわかる面白い設定である。教育を終として、父興味ある見ものとして設施を開発を取り出なる立役者の供願まで示すと云ふ販新養りである。教育を終として、父興味ある見ものとして設定である。教育を持たして、父興味ある見ものとして設定である。教育を持ち、お使ぶに一目でわかる面白い設定と 右の大附錄つき ●子供でも世界の現狀が分る 東京·牛込新

行錢

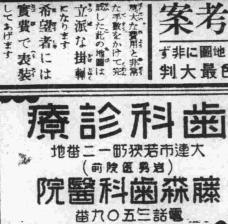


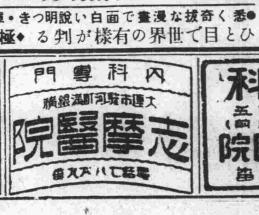
●教室の壁に是非典

原國









思 · 音量學像證 院医科眼并 Ŧ 七五話電 Ξ

大野軍権會議の際會を決定するこ と 国ケ月以内に一ケ月の後告を現て 国ケ月以内に一ケ月の後告を現て

フ案と日英米の海軍勢力

但に現實に減少されるトン数・

(單位千トン) 現有 倫敦 フーヴ 現 勢 さ 勢力 條約 ア 案 フ案比較

るが如き手段

アナリカイ・空洋逐水

ずの軍職會議も各種委員會を設っている。

注目さるト今秋の軍縮會議

質は厳に之た禁する

季政

開き水電熱流委員會の設定を見た
洲國中央政府はさきに緊急會議を
激想外の北流地方の水災被害に流

施 談しこの具際家さして 大村岡樂童、荻野綾子女史等樂し人 村岡樂童、荻野綾子女史等樂し人 大村岡樂童、荻野綾子女史等樂し人 ではて現地に送金の上食料品の に當て現地に送金の上食料品の に當て現地に送金の上食料品の できん、バラックル容所の開設、 大治・バラックル容所の開設、 大治・バラックル容所の開設、 大治・バラックル でいました。

t

において永宗振況報告後水災致滅。中野民政部總務司長、薬竹奥安總。するここゝなつた【新京電話】を撥岐的穀資かなすべく十五二階議。委員に検察天賞長、際治吉林賞長「警門駅を調査して後、穀源業を縁滿洲國では北浦水雪権災民に勤し」委員を組織し委員長に鄭國務總理「署次長外三名を低鈴水割による振満洲國では北浦水雪権災民に勤し」委員を組織し委員長に鄭國務總理「署次長外三名を低鈴水割による振

を対する一條は長続四十 を対する一條は長続四十 を対東南の山塞に移動せり他の一 がは数國軍を答願意をつけ九黎東へ がは数國軍を答願意をつけ九黎東へ

であか公用で出張する者には底を利用すべし。

席を演成して を表子持葉し城で四 に乗る子持葉し城で四 に乗る子持葉し城で四 に乗る子持葉し城で四

◆其れより急を要する電報の配達

鷄冠山附近で

で目下公主領に派遣し言

るが修業後は各縣の農

輕油動車襲はる

乘客二名重傷を負ふ

事情で、るらい、からした。 関しては種羊種族ない。 ない。

三八頭、北巓三八頭、昌闕一二。錦西二四頭、義縣三八頭、昌闕一二

七千元は学額な管業廳の割留て入ぬるがこれに

公園

保健浴場

叉大

連市で經営

長春附屬地の七月中における戸口 調査の結果は 戸敷 七千七百六十戸

ロニー四邦八分七ミ途に五非關門割れた演じ當市は延入氣の折柄さて一氣に一國五十錢高ミ上放れて寄ったがアト利喰現れ五十錢方引き

皮

長春人口增加

22

壶

理事會で決る

後丈平氏に無料貨奥し終修なの数ではなれず止むなく数年前よ

て昨秋事變前より約三千

人の

一萬三千九十六人

田來高 六百六十一萬圓 期 近 蟲蓋 為孟 為高 為國 為國 新 近 蟲蓋 為孟 為高 為國 為國

た今日あの儘飲食店さして富後して來たが公園飲造計畫も進捗

警させて置くのは故人の目

辭令

原東顧慰兼任同**警戒** 「周東顧慰兼任同**警戒** 「山口即太郎

綿糸續

麻袋また

十五日午前十一時頭目徳永の容り

移動

●御座る之等が集頭又は驛に見

なづ救濟委員會成る

音樂、映畵の會を開き

收益を救濟資金に

食料品の支給、

バラツクの開設

シア側層工會議所會頭カバル

(版內市)

他の業績頗る良好で、此分なら 生物の業績頗る良好で、此分なら 上間途支障なく圓滑なる運用を して集績以上の成績さして、頗 る好感を以て迎へられてゐる。 でも、関係方面よ

速

救濟せよ

水禍

《熊岳城電話》

號生に共鳴

無名氏生

◆而も以前は現今の様に

時さは違ひ子供が却て大人

寄除も二十五弗十六分の一

二二九九代

また今朝の上海市場日

(=)

中央銀行

社

說

だっきょのがある。 勿論幣制のすべきものがある。 勿論幣制のすべきものがある。 勿論幣制のすべきものがある。 勿論幣制のすべきものがある。 勿論幣制の

0 滿洲

業績

北滿水災

の善後を急ぐ

が降り人事で書たなった、森氏は 力で會移民調管のため來滿、その 日試驗所聽察日暮に着いたもので 山下校醫の聽意主能を受け大程橋 「響泉山方面に追撃し装甲車は北 に響泉山方面に追撃しまでした。 高度網際に入院した、詩佐際は直 は一下校醫の無意主能を受け大程橋

迎款書投 すらさは陽中

無賃売車問題

時に萬遠算なから

るここを稱し、併せて今後の展 して、効果的の成績な繋げてゐ

し侵入し大腿部を射たれ窓下に飛室の森奥一氏のみ駆燈せるを目差

消制

を警戒

部際で共に追撃し賊は南牛會子、 か十五日後明けを得ち茂安特務督。 長の一隊は盧家屯に急ば、大石橋 産家屯憲尉に逃れた賊を追撃のた

警備團極力警戒す

新手の討伐隊

治罪法の緊急制定

部隊さ共に追撃し賊は南牛會子、 で代したが、徹夜の討伐に疲れた兵 で代したが、徹夜の討伐に疲れた兵 で代したが、徹夜の討伐に疲れた兵 に代り悟田中尉は新手の兵か撃あ に代り悟田中尉は新手の兵か撃あ での討伐に疲れた兵 が高い。

スフインクスごしてその 変な中央公園内に晒して 姿跡により建築された」 姿跡により建築された」

数を現てこれが穀無に離るべく決地方の水需塩限を関長一般に知悉 地方の水需塩限を関長一般に知悉 せしむる方法を取るご共に製画一 せしむる方法を取るご共に製画ー 事態に乗する

命じ各産業城艦及び錢莊業、食庫・管、谷電等業職長、各電公署長に一覧、谷電等業職長、各電公署長に一覧、谷電公署長に一覧のの電業開發に資するため 十五日午後二時三十分ハルビンロ

ハ市商議會頭來連

を か温泉に出動中のオートバイは途 中にて逃走兵に狙撃され顕復し指 中にて逃走兵に狙撃され顕復し指 がに戦ひ戦を撃退した『熊岳城電

外務省より これが取扱のなり、

新京の

附近を

來行動を開始し營口、大

大石橋間

土匪團、戸楡樹で

鮮農三名を虐殺

八田副總裁は滿鐵當面の八田副總裁は滿鐵當面の

・林新總裁さの事務

南嶺から討伐隊急行

夜來營口再襲撃を企圖しつい

のいまするもの、如くである『常日五分遅れた、降戦は瓊橋破壊を目を外重は三十五分遅れた、降戦は瓊橋破壊を見る十二名を乗還

滿鐵賞

問題

關東廳辭今(十五日)

滿 職

戦と新統制機關の關係

改正は目下研究中

松顧免本官 關東鵬技手

森本 長男

三十個 段 图

一一概

多

八田滿鐵副總裁談

▲ 中西家太郎 (大汽營業課副長)

米高 六萬枚 ・ 三六〇 ・ 三六〇

5000

特

落より替口に向つて避難する火炎の場がるた認めた同方面

我守備隊討伐に出動

匪賊

要語の補充を得かここ、なつた 要語の神充を得かここ、なつた 要語を中心こして鍵盤金及び絞漑 要素十五日費』 北浦大海水福災 と数値のため外務なは獣女変化事 変形を中心こして鍵盤金及び絞漑 救濟運動 作家は臨時列車でこれが試送に出 で、大心間の聴火能號所附近に七 近、大心間の聴火能號所附近に七 近を遊動中で相震響液を要するも で、大心間の聴火能號所附近に七 近を遊動中で相震響液を要するも

「有志の妄集を求め北滿の水雪数 會では十五日午後四時半東京會館 東京特體十五日盤 中央滿家協 滿蒙協會主催

世界の兵力

フーヴア案による

124減 14減 120減 82減 26減 366減 88減 8減 78減 47減 46減 207減

105減 10增 34增 166減 35減

139,957

進

9

525 135 839 150 53 1,202 474 115 874 195 61 1,219 ***** 288 60 234 126 81 808 B 210 61 157 79 35 542 315 81 209 106 53 763 全人口 戦組人員 人口に對 する比率 フランス 41.400.000人 615.310人 1%49 イタリー 41.145.000 491.398 1・19 日本 64.448.000 266.248 0・41 ロシア 161.000.000 562.000 0・35 イギリス 46.035.000 144.522 0・31 ドイツ 65.289.000 100.500

年報五十九億国、目割にし 、伊、米の七万國の軍数は 紙所報によるご日、英、孫

今ニューヨーク・タイムス紙所 て一千六百萬圓に上る 様までは行かなかつたが依會明け 驚、佛、佛、米の七ケ國家・イーリー・ファック

を、時、い、によるこ日、英、環 の数字に強つてフーヴァの爆弾 の長力な左に捌ける の長力な左に捌ける

を 様までは行かなかつたが保倉明け 歌きへとの い 反響を呼んだものは例のフーヴ い 反響を呼んだものは例のフーヴ を これに到する影響等も出て結局探 これに到する影響等も出て結局探

を以て左

奮鬪

松岡洋 滿鐵 石氏より

總裁の手足ごなり

ニーー不ニーー四四四四後 〇九九 〇三二八五七四場 三九九 七〇九四九五九引

牢

無比

な

高

級

運

搬

車

Ø

出現

茂

医七九〇八曜(詰南横本日)町勢伊市連大

生徒募集 乳の如く舌上に美しきは如何なるお方のお口にと 界各 ミルク 英文 邦文 邦文 東文タイプライス 通 漕 0 ヱッセン スチキソ オ 印数 3 多 3 多 8 日 数 1 1 1 1 之を揚に溶けば鉛の様に牛 食 英地 ル 大三・五〇 00

地名産

(表通り近江町電管スク上ル左側) 建市近江町二百三番地で、東州 始シ夜十時閉之

就將生物 需 試験及落 運氣盛衰

古局品弘尚先

3

東京純正高島易斷鑑定部總長不思議して出 不思議に當

越後町若狹町角電六七五〇

小兒科

醫院

支那縣條約集廳

人院の應需

元公の同盟政策が國と職等の国皇會議が一支紛争と米國・職等の国皇帝

田山柳岡本衛本衛和中軍人

安値に轉落 豆、錢鈔各五十錢高、高値止めこ 定期五六十錢高、延七十錢高、新 昻騰に當市地場株一齊昂騰、五品 東京株式後楊强調妹に五品、新豆 地場株昻

機能を受けるという。

强調 況 子五日

市

ミミなり、同様に

假定を執れば總人口

秋風が立つとそろ

鷄の産卵が始ま

で、餌の與へ方、病氣豫防は

その後最近までの股際を調査して見るさ、依然物配い人ことは大戦以後しばし、降へられてゐることろであるが

五十年間のフ

この調査には先づ二つの假定

観夜寒汗がいごくて騒つてゐま

です、寝汗をさめる家庭療

寝汗がひごくて困る

年四ケ

月の男の兒

ス人口増加協會の發表

ランスの人口が被害の傾向を有してゐるさい

(10)

白いらのが、おらさ見えましたしばらく行くさ、草むらの中に

た。一匹のもぐらもちなつかまへ てゐるのです もちなつかまへ

ではけな尻尾をつかった。 ちん て見たり、ごろつ

三大郎さんが不意にごなつたので 0

(経奇探偵)・森下 雨村 (経奇探偵)・森下 雨村 (大優)・一点山 音果 (大)・一点山 音楽 (大)・一

段の鷄の様に一ケ月或はそれ以の夏季、換羽期になつても普通

收進ダンス です にある 監影を復済させるためにオルンスタインダンス 研究性が 初続歌舞 I に 軟種ダンスを である にある 監影を復済させる たいました、 高真は 古典的の 収穫ダンスです

さうです、即ち人體に石灰分が缺乏するさ婦人は神經質さなるさ身體だけでなく精神上にも非常な悪影響を及ぼすものだめでありですが既に成人した鬼女にも石灰物の攝取が不足す類でがりの子供に花灰分が必要であることはさなたも御存

り、男子は鬼暴性な帯びて來るので種々な家庭悲劇の因とな

をはめ、そのが前に前つて現在のきはめ、そのが前に前つて現在のきはめ、そのが前に前つて現在のきはめ、そのが前に前つて現在のきばめ、そのが前に前つて現在の

の中に個人の、家庭の、社會の、

の立場を深く認識

一流大家の大傑作

脳の血行を正しくして、頭 常用せば、脳の栄養となり

痛。頭重を去り、疲勞を恢

便通を快くして、

健沈 腦。

を

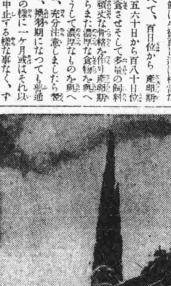
神經病藥

面白·

大連家庭縣人だちの生活改善に資工十七日まで五日間滿日藤堂に然

報

(割ち百五六十日から百八十日位) 東へて、百日位から 産卵期



日

た要へて領文な骨格を作り産卵期を要へて領文な骨格を作り産卵期を要へて領文な骨格を作り産卵期期を要へて領文な骨格を作り産卵期のに入つたらまた濃厚な食物を更へ

市場の襲卵のお値段

次 馬の病氣が多くなり、わけても一こいふ鶏の病が流分ります、これ に梅雨期から秋にかけて

新藤さ共に順為では、一回奥へますさ弦 ホた朝かがに、一回奥へますさ弦 下痢を起し、産卵に影響しますないさ消化發育さもに不良され の他外部の寄生識を設定に観論が採出されます

い真赤な南京織の機なものが「最近の經濟界を中心さります。この他ワグモさいふ を表す、この他ワグモミいふいます、この他ワグモミいふっます、この他ワグモミいふります、この他ワグモミいふります、この他ワグモミいふります、この他ワグモミいふります、この他ワグモミいい。

合理化展覽會

した社會版製は既に私たちの家庭生活乃及

問題に惱み、或は生活の不安

九月下旬滿日講堂で

踊る美しき妖花・

SHITTING THE STATE OF THE STATE

の女間諜

家庭生活

女は神經質に

男は兇暴性を

人間ご石灰分の缺乏

斯んな心がけ 大連ではこれから秋にかけて鶏痘

まいと情化教育さらに不良さなります。この他である事生点、順義を収除してやらいた白色液を塗布して

数 ニコチンをさまり木に塗つてやる (南洲農事協会益屋直蔵氏談で づ寒舎を滞離にしてやるここです なければ他線に慰染させ、果て で はります、これた像防するには先 ごに罹つたのは早く病寒を患い なければ他線に慰染させ、果て なければ他線に慰染させ、果て なければ他線に慰染させ、果て なければ他線に慰染させ、果て こまり木などの細い穴などに潜ん スコンさいふ器虫器舎のつぎ目や、破れ目、それに を観出する事がで 二三回、連續的にかけます

んは生れつき體質が弱してあのが常然です、もつさも夏で元々乳が胸気をやるやして母乳を用ひてぬたら鬱養の不足

第一、離乳は秋に

送さしてごんな手数をしたらよ 駆動です、軽汗かさめる家庭敷 が出れてい位の促 説より 瀾

秘話、實話、奇談」 人物の秘話珍話を語る 白い實に驚くべき讀物だと各地 も奇なる 何人も見逃すがれ!

181 IEI

夜間安眠が出來す

睡眠不足の為に 神經衰弱を惹起する

The state of the s 衰弱の根本原因 を服薬して關聯 速に「健腦丸」

は

大一倍に疲労し男、便秘する、大一倍に疲労し男、関係当さい、財産が重い、財産がある。関が重い、財産がする、関が重い、財産がある。

神經衰弱に 通有の症状

本館 東京 丹平商會藥房

清新の活力を甦生す

記憶力

障害を一掃して、

安眠を與へ、脳神經機能の

若く 事賣特許無**鉛**白粉 美白作用の優れた く・ウ 水 ガ ラ ラ

力 力

Thursday of the same of the sa

貴愛人の げます 粉造が見る です りをこめ レート五色粉白粉 **ハリー・オーカー・ボ・スセ・ボーレート 五色水白粉(ge) 水白粉 清凉な夏の白粉 美"純 を情 8 白

THE S

波·柱"住夏,若 È 0 3 よろ 圣 十二二 0 0 ٢ め لح U

ム本舗 平 商店

號三

資神社

,

城鍼及び禁口地方よりの移住者で

に態勢した苦がで長者、吉林、

では十二日より當分の間計職、吉り祭出されて居り、一方經道部長よりの命もあるので安東馨護部長を持ちるので安東馨護部長

大い一トに立つ、八百野遊覧手足を 東京 かんて二点に返き圏井(火)投手) かんて二点に返き圏井(火)投手) かんて二点に返き圏井(火)

れてゐる山切崩

贈られた鹿さん

おり然口系統ならんさされてゐるが、同地な流れてゐる運河支流はが、同地な流れてゐる運河支流は下流であり殊に濃暖の上水道は運河の濾過水である關係から多大の

船の帆柱挟まる

の鐵橋に

軟式撫順代表

ム決定

大石橋警察署

容も附近の交通が速域で

同人は六道溝隔離

所に收容、

を祝つた、安東

居住者のコ

して大消毒

ラは之れが騒破であ

3

橋架設以來の事故

黒田平八郎、佐々木萬吉

沿線

來

同時に同部家の交通は繋びられた 注射の説明なきものは下車を繋び 注射の説明なきものは下車を繋び

撫順にコレラ

た 【安東』十一日國境名等の機様注 下航したが間一髪の處で間に合は 確然が用ざいれんさしたので癒いて さ言はれてるる 機械が開ざいれんさしたので癒いで さ言はれてるる 機械が開ざいれんさしたので癒いで さ言はれてるる と 横が閉ざいれんさしたので癒いで さ言はれてるる

假小屋に仲よく生活

+ 五 百 四

干

九

恵者が出てゐることが明し更に 恐怖が加はつた、師ち同部級は院 でであることが明し更に ではないはつた、師ち同部級は院

も限らのが、十三日まで登

取扱停止

野菜類の連絡

横高商勝つ

吉村(盛)三氏密矩

直に本署に一一日午後四

日午前三時

目四番地居

一六名でうち十三名は町

一三名は既に

生野菜、生果その他の総内搬入、【安東】コレラ防疫の鳥の生魚介

【安東】横濱高衛軍對安東軍野球

高今服小三神瀬 高今服小三神瀬 海逃

田西部口好崎山部金

對安東野球戰

先今度は東北岸線五期里撫順縣下が現出されてぬたこころ、その矢

でしてゐたもので感覚したもの\ レラ流行地たる下草薫に四日間流 や窓に死亡したが、同人は目下コ

滞海線下章電部落に多数。

のコレ

日から交通な遮蔽した新屯塔連への通路に置るので十五

外干金支那街に真性コレラ三名な『撫順』撫順附屬地は去る八日市

たなしたる後十五日午前三したが、問もなく猛烈な下

コ

レラ猖獗

00

上流地方に

下章黨に廿六名發病

に及んで俄然虎疫脅威の時

第

辛校

六百名は二三日前より立山西方の【鞍山】匪首三勝海寛の一味五、

撃退に向ふ三勝海寬の一味

感之

(無事四終子際に勤着するか得た 感じたが乘客に一名の資陽者もな

積載貨物は新掠されてゐるさ

(〇印勝)

ル みである、敵の遺棄せる死體五個 殿二頭ありわが鰥官隊で帰鞭せる 、脚二頭もりが繁官隊で帰鞭せる は馬匹五頭を銃撃銃撃が悪数ある見込。

乗客は全部膨出の下にもぐり込む、 中に緊ਆの田中巡査ほか一整官さ 中は影響の田中巡査ほか一整官さ 中は影響の田中巡査ほか一整官さ

渾江に匪賊

王殿忠軍

て悠々さ

ンクに販売の中も運行に故障を悠々と戦油動車を走らせ同車の

上流で自衛軍の排留にあひ一切のでんさする艦艇の飛さは沙尖子のになってが、一貫を開発の飛さは沙尖子の

軒全焼し牛焼家屋は多味の

産は多数ある見込四側三粒、東側二

射な浴せ襲撃して來た、便衣の匪賊艦は同車を目

からは保藤普長以下十五名出動し 軍警連絡して奮戦敵は選却したが この交戦に於て敵は死者四名直傷

下十五名、踢冠山守備隊

遠來の

國大軍

奉天軍に敗る

整子からは袴田巡 のちは北里警部補 いたは北里警部補

金山好逆襲計畫

白旗寨襲撃の に接し平面発派出所では守 同六時代

ものゝ如く賊影を認めざい

我軍警出動して撃退

幸ひ乘客一同無事

際体近に約四十名の腫肪が整数し、

電鞍山】十四日米明較山八卦震寒。

電鞍山】十四日米明較山八卦震寒。
 人質拉去 八卦溝に匪賊 十、月

1

半頂堡襲撃を

午前九時十八分鞍山驛通過記山に股忠派應下の精鋭二百名は十四日

あるが營口駐屯の滿洲軍王

八質全部歸還

斷念匪賊移動す

鐵嶺から警官隊急行

年

B

文里大冲溝。原首打天下一三十三十年後四時中平運堡

名に輕機一挺な嫌

七

元及び五元の軍票百萬元を發民衆自衛軍で稱してゐるが最

和

首席歌は日下通化に根據を聞き

方では大恐慌を乗りてゐるので同地 だいしとを地方民に大洋栗及び小洋

展は渡々さらて立山及び鞍山に避ら、人質等暴塵の殴りな悪し村を屋と掠奪、灰火、

整し之を繋送の上午後四時代降底に出版して居るこの情報に接し続山守備とて居るこの情報に接し続山守備として居るこの情報に接し続山守備

北满罹災民心

同情金集る

滿洲國政府は鄭總理を總裁に

委員會を組織善處

「製山」十四日午前八時頃千山西 なる即城城境はれ続器及殲滅金品 なる即城城境はれ続器及殲滅金品 なる即城城境はれ続器及殲滅金品

歴報の申込款は本年の春雲画僧格 見られてゐる
「安東」 平安北道管内に於ける秋 しまりれてゐる

は農家經濟に大に影響があら

五一四枚に比す

平北の秋蠶

千山西方部落

を有解四時十分異性で決定目下院 大季が輸の裏田氏は異性コレラに 大季が輸の裏田氏は異性コレラに

合室は大入滿員であ

深り市内は歌歌民で終密 となり草郷より続山神廠 となり草郷より続山神廠

皇姑屯の虎疫

に匪賊百名

軍票百萬元を發行

地方民衆は大恐慌

匪賊自衞軍

輕油動車襲はる

申請する模様であるこれで安泰総 れが表彰方を競技

電の等の呼吸に衰弱して順級 無の等の呼吸に衰弱して順級 無の等の呼吸に衰弱して順級 を取りででで、 変東保線 に変数された変東保線 に変数 を変更、 を変更、

戸に及びその惨

近くこれな質施することになる答。 運食更の無給から義指金を出し数。 変変をに當てやうさの意見一致、 東天海軍特段機關からも罹災民救 ださ因に武藤関東軍司令官及び在 **国下名方面から續々同情金が寄せ助査金に多額の金品を寄砕したが** まで、いましているが郷岡務總理 る方策か講じてゐるが郷岡務總理 に對しては極力管處すべくあらゆ た決定、倚伽總理で阪谷 議で委員の顔帳れその 【族順】今般北滿地方に於け

翌日 八月十五日より

また動いてゐる四人組を 【安東】安東虹橋派出

が三名を明した、 なが 一名を明した、 で るか發見

(量)三氏審判七A點三で横濱勝 懐濱先攻、手塚(珠)職元、宮岡 大脈が特技を確へて来ばれていたが 市職なく感謝するこのこ には今後共かいる器な の場合を表がいる器な 天谷大隊 が、同ダ午の場合をは十三日 長

横濱 000 052 00A A 新 ベツテリー(安)酒井、三好(横) 後 對新義野球戰 実が張られた 常民代義者を招待、席上 官民代義者を招待、席上 席篮 謝辭あり 大隊長の

東領事は十二日夜九時半 安東新市街に 米澤領事歸朝 半菱卵車でれた米澤安 見送られて

【安東】安義對抗野球第三時

安東二一勝

敗の後さて是非一勝せんで奮闘

コレラ酸

に踞さなければならない。氏はそがとがある。獅子吼する人は盤石 はこの二つの社に働く社員と少年とである。 推辯會講談社、報知新聞社の隆々たる計運 ち氏の半生の經驗と現在統率する大日本 に惠まれた事業とである。 の盤石にしつかと踞してゐる。盤石とは即 そして、またこの書の一字一句を如實に裏書き

が多い。 とは如何にその人達が良く正しく、明るく られてゐるかといふことである。 真直に柔順にしかも力强く俊敏に訓練せ 程は氏の社の社員と少年とに接する機會 そして、その度に心から感ずるこ

この世界、中年はこの「栗えゆく難」に配された一部一切をそのま」に整要し要書きしつよるのだ。 どんな修養訓を吐く人間も一門一家の治まらない人間もある。氏のは一門一家の治が純乎として治まつて後に吐かれた金玉が絶子として治まつて後に吐かれた金玉が強手として治まつて後に吐かれた金玉がある。氏の社の隆運とその社員と 少年との献身的努力とは現代の奇蹟であ キリストは奇蹟を示して己れが神の子たることを證した。

村田坂岩編 田口口本田

中流の農家を襲ひ妙齢の規三人を

曲の前記監修連絡販扱い一味を飲む

が、最近機震中流相場の控戦により をつき壁を行い影材の影響によ が、最近機震中流相場の控戦によ が、最近機震中流相場の控戦によ が、最近機震中流相場の控戦によ 他の補便配付を行ふなご種 に変 順の銀道試合は十三日振りの銀道試合は十三日振りの銀道試合は十三日振りの銀道試合は十三日振りを 撫順の劍道戰

加すべく秋鷺繭収獲の増加一九六枚の増加を示し更に 見が四室のハンドカー | |電集脈作業のため線||発山の保線|| |電集脈作業のため線||発山の保線|| |電集脈作業のため線||発山の保線|| 損で三名
貧傷 八二十四點對二十二 カー 歌をあげた に分乗して 破

東基點七十九 際前から二番目のハンド 日附近に

水信線路方の兩名は線路

義捐金募集 北滿水災の

下加療中であるがなかり 亂暴な遊 各

地方のか十三

医同日に論ぜらるべきものではない。

るのである。この書はそれ以上のものを持つ。 即ち大な

けれど、これが単なる懺悔録であるならばそれはそれだけの

華々しかつた剣道試合

得したるところの尊き體驗記の集成であ る。これは偉いなる人間記録であり氏の恐 躍と奮發努力の大精神力の記録である。 る痛恨の後に來る偉大にして崇高なる飛 これは氏が半生の忍苦と奮闘との間に體

これは又尊き經世の書である。 されない。すべては氏自ら實験濟みの言葉のされない。すべては氏自ら實験濟みの言葉の れは罩なる論説の書ではない。今理会論は簡中一行と雖も見出 修め遂には一國を修むる指針とその大主 眼とを配した修養經世の書である。しかもこ 自己を修め一家を修め一村を修め一郷を

こゝにこの書の有する非常なる脈方と迫 む書物でなければならない。 「榮えゆく道」がそれである。

の果は豐に實り新日本の築光の中に燦爛ければならない。然らば多年ならずしてそ 致富の秘傳書のみでなく實に一身一家の の基礎教育のためこの一本は必ず與へな とは世の父兄、教師、先輩の殿なる養物である。次代國民 楽補習科の教科書として是非少年子弟に詳談させるこ 小學中學上級の職業指導科農村其他の實れが小學生でも理解できる平易練選な文章であることも有難い ため常に座右に置くべき實典である。際に らう。 として光り輝きつゝ熟して行くことであ して偉大なる處世哲學これは成功 CT: 17

野間清治 定價 五十銭、速に御購讀を希ふくべき大賣行、増刷又増刷の大盛況! 清治著 く道」

、榮えゆ <

道

讀

後

感

本 書を與 **父兄、教師** くべく恐る。 文教 藝育 家家 よ 先輩の義務である 氏は氏の社の奇蹟を以て自らの言説の眞實なる

田宣政先

生

とを完全に證

石炭商·倉庫業

旅順

矢

幡

電商

Ξ - 會

べき書だ。

の計員と少年とをうんと持つてゐる。 この書は新しく書かれた自助をこの『榮えゆく道」が説明してゐる

點を少しも際すところなくあたかも敬虔なる痛傷者の如くに告 白鉄、戦海鉄だ。野間氏はこの書の質頭から自己の鉄だ。同時にこれは少しも自己を傷らざる告 きつ」ある氏のそれは吾人の心靈をうち 配である。しかも、現代の實社會に生きて行 心肝に徹することこの二者の懺悔錄の到 オーガスチンの懺悔録以上に原心迫便であり真正 それはルソーの懺悔録、 車で胴腹を蹴り革鞭で尻をうつた。けれど手網をよくさばいて ては來た。けれどどうしたら偉くなれるかといな、昔から成人が未成年者に對して像くなれと隔壁し刺戯し が高い。けれど、果して正しき指導をなしつゝあるだらうか。 やっただららか。 ろの指導書である。近來小中學校に於て職業指導の聲 論である。 しき職業意識と職業道徳とを授くるとこ いふことを親切に教へて來ただらうか。嵌 同時にこれは青年子弟に正

女給さん

女中さん

新鮮火災海上保險株式會社代理店 新鐵 貯炭場構内出張所 新鮮火災海上保險株式會社代理店

多

至急入用

旅順 勢

乃

酊

ダ

電話四八七番

白し懺悔してゐる。

指標も進路も進む方法も教へることを怠慢をかを目的にせよとのみ教へて目の前の って來なかつたのではあるまいか。 たと漫然と「偉い人」とか、「よい日本人」 この書に於て氏は拍車と鞭のみではなく

陸海軍御用達 鮮 魚、蒲 鉾

魚

海產物問屋

井町

亚八

覽話 三三二番 版順朝日町市場內

振替口座大連三八五四番

卑近の指標を與へ手綱をしぼって一歩一 方法を親切に教へてゐる。 歩大地を踏みしめつゝ高峰の頂まで進む

信念に立脚せる氏の體驗談は奪い。 をのみだ。そこに氏の非凡さがある。『平常心是道」の。 通識して見れば、どこにも非凡な點はない、すべてが平常のこ

山羊の乳

者に何よりの榮養料「配養料」の発養料「配養料」

き道を教ふる修養書こそ萬人の心から望役に立たない。日常平凡の間に崇く生くべとしては愉快であるが、それは實際に殆ど うな非常時に屬するの道をのみ説く。讀物談等は人間が一生に一度も出連はないや 世上普通の修身書、修養書、 奮闘立志美

安價用山羊

林 農 園 山 羊 牧 場大連市山吹町一〇六大連市山吹町一〇六大連市山吹町一〇六

平凡・

化理合の濟經さ生衛 丹前國總其他種々 綿蒲 剪 番〇八二體 所造製野岡 順前

薄物新柄入荷 小學看降服一熟より六 近江蚊帳荷揃 旅順近江屋吳服店 兒服地種々

御婚禮性散送迎御宴會には

是非弊食堂を御利用下さ て御座います 禹般の設備整ひ殊に舞臺装置品取揃 如何様にも御相談申上ます

旅順教質町 既話三〇五 食

旅順商店

料 亭 旅 順 + 松 牟

電話四三〇番 葉

千五百名を

避難民突破

| 東中學校服務さして繁華すること | 東中學校服務さして繁華すること | 東

對翠閣の枕探し

り線治山宇備隊松田中尉は大分縣

松田中尉の祭轉

神世られたるものなるが大正十四大総既と報ざられて、大石橋署近來の大浦物で、海豚に強盗殺人六十餘件を視した日から膝がしたか、た際に強盗殺人六十餘件を視した日から膝がしたか、大石橋署近來の大浦物で、海振ありたく金額にある。

羽山部隊歸鞍

木津谷翻譯生榮轉

常に處置して貰ふ宮 郷氏名は紙上に養表し夢集した金 郷氏名は紙上に養表し夢集した金

大洋六十元金時計一個表類五十大洋六十元金時計一個表類五十元を強奪何れる賭博遊樂費にか一門登せる事實を自自消費せる事實を自自消費せる事實を自自

朝急行で北行。郷急行で北行

多門中將北行

遺路は工事進歩し今月末には廃功。 事業さもて開設中であつた八里庄 を対野水寺に至る朝陽寺迄の産業 がある。

響水寺道路

も切職される有標で逞しき日焼の自九十八名、四日百十二名之酬次日九十八名、四日百十二名之酬次

夜角力の盛況

北滿水災義捐

ーグ戦

旅順放送

て開かれた、最被警市御警内外総 年前九時より民政製鑑コートに燃 年前九時より民政製鑑コートに燃

日

一餘件を犯す

大石橋署近頃の捕物

大石橋憲兵分遣隊

の見送りあり満洲國警察隊も

野帯六の決勝戦を信

螞蟻島巡り

警察署員が

76两

がかつて居つてこの度滿洲乃木 本情私が東京乃木壽の取締かさ の養會式に態々東京より來率

挨拶ななし續い

「大学」十二日午後九時頃家天小野学」では重像を買いがてバスを第十分局交通では重像を買いがてバスを第十分局交通では重像を買い赤十字線院

二日午後八時の急行が軍にて監地 かった二宮前關東軍憲兵司や軍は十 野の間は十 野

鐵龍小學同窓會主催の第六回兒童

尋五軍優勝す

見童野球戦

接要市街地共収容家屋無く之が評しまりの数増加の一方にして附崎地地での数増加の一方にして附崎地地でのである。

に混動するものなり 震気縣 五四月 震気縣 七六月

社の

「社会」である。

「社会」できまする。

「社会」である。

「社会」できまする。

奉天で發會式を舉ぐ

から新 會堂に開催したが森地方事務所長 行中突 以來滿洲事變突養後今日に到る間 行中突 以來滿洲事變突養後今日に到る間 一次を百 の間會の辭に司令官藏將軍は就低

愛地村移民の東生改

个後七奉公 に居る氣で 二宮少将安東で語る

滿蒙事情現地 コ

下の満洲國の國情や財政教育規能につき監局の教養新彩を示された。 (新京) 南流教育會主催で内地郷 新京に入り午前十時國務院を訪れ によつて組織された滿蒙事情現地 では、大力年前十時國務院を訪れ によって組織された滿蒙事情現地 で大十名は十三日十十 で大十名は十三日十十 で大十名は十三日十十 で大力・おれ によって組織された滿蒙事情現地 で大力・おけれ で大力・ない で大力・な で大力・ない で大力・ない で大力・ない で大力・ない で大力・ない で大力・ない で大力・ない で大力・な 日十四日韓緑似こ決定せるが、東郷。 歌かり容無患者さして微鏡中である。 歌かり容無患者さして微鏡中である。 野地のコレラ狀況は日毎に蔓延の朝 雷地のコレラ狀況は日毎に蔓延の 蔓延の兆

柔道戰引分 大石橋

勢を洗び流した

日東氏を伴び⊪も市内タクシーでればならない▲八田浦銀副總裁憲

米澤領事、蘇重守備隊長、豪地憲 優勝して今年運動売の被定を能るの下に、脚踏せす珍民本来の目前 者たるもの、類らく歌師たる能像にもありて言はざるべからず為政

から 札の 寄贈 全地線時 市生れの村屋海峰でごは鞍山警察を受管は全市民より艦家も通識・影形上市送記低の手で配置販鵬へ殿後受管は全市民より艦家も通識・影形上市送記低の手で配置販鵬へ展を受管は全市民より艦家も通識・影形上市送記低の手で配置販鵬へおより、村の ち贈 全地線時 市生れの村屋海雄へごは鞍山警察

遞信試驗

は十四日

分別がアスク世界的强力消化素

藥•工學博士 高峰讓吉氏發見

常に食慾不振に苦しみ、加ふるに時々酸酸性下痢を發する等の ことあり、從つて體質虚弱を訴へたるものタカヂアスターゼ服 用以來、消化器官は忽然一變し、食慾亢進、便通整正し、榮養 著しく改善し、一ケ年後體量三貫を増加せる實例報告あり、以 て食慾不振に對するタカチアスターゼの效果をトすべし ……

タカヂアスターゼは實に多種多様の消化酵素を含む强力にして 有效なる消化素なり。人の膵液中に存在する消化酵素も亦殆ど タカヂアスターゼ中に含まるるが故に消化不良及之に因する胃 腸障碍は凡て本品の好適應症にして、迅速確實なる效果を期待 し得べし……(説明書進呈)

包装 粉末 14瓦入 28瓦入 錠劑 30錠入 100錠入 其他大量入各種

煎·j 三 共 株 式 會 社



ラクトスターゼは本邦嚆矢の乳酸菌製剤にして、菌量豊富、活力旺盛、 有効期限を明記せる責任製剤なり…

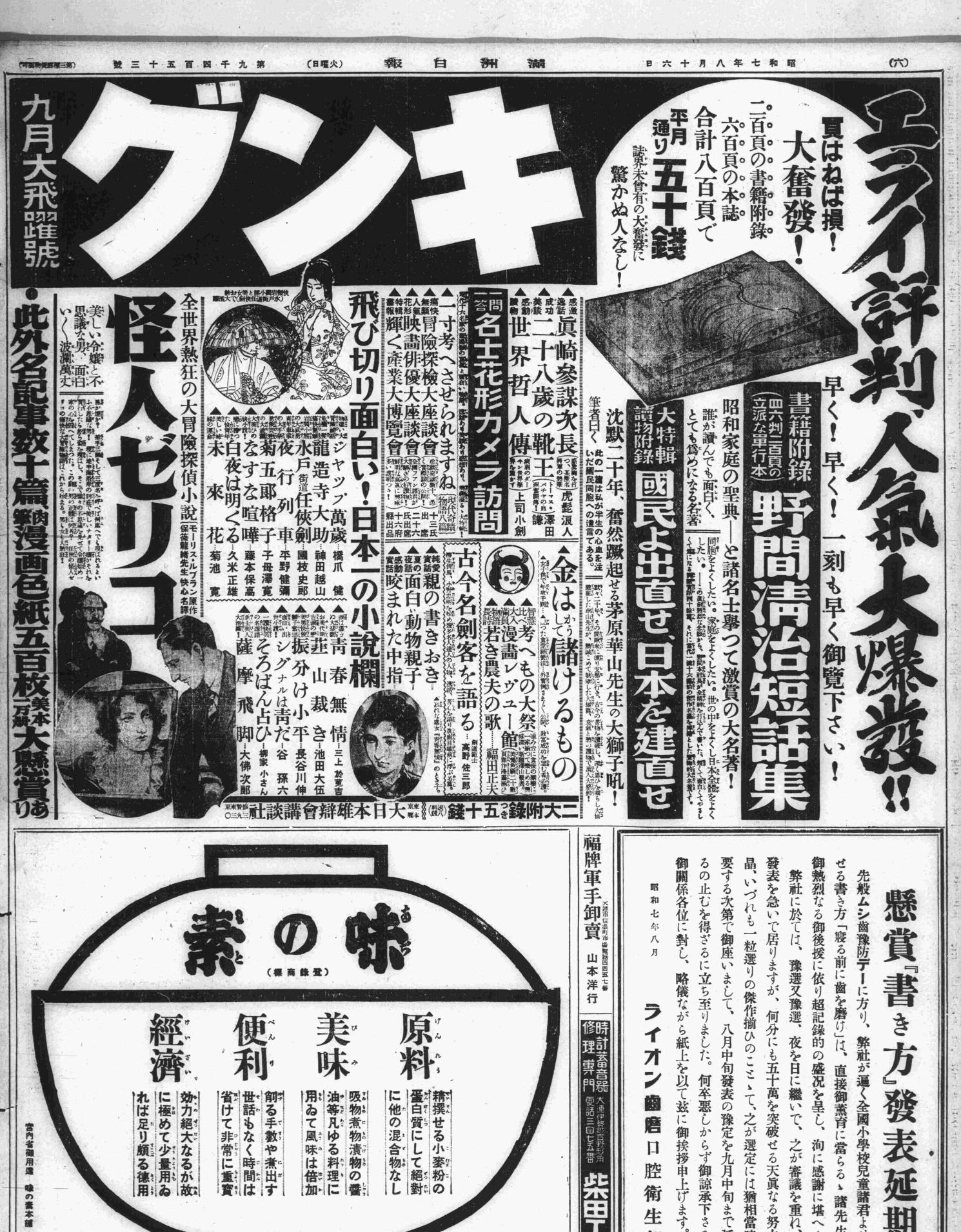
ラクトスターゼは、總ての腸疾患、例へは陽カタル、 鼓腸、便秘、下痢諸症に適用せられ、殊に乳兒の消化 不良、緑便等に最も安全確實なる良薬として推奨せら る。二千氏に上る醫家の實驗批判に明なり。

(説明書進呈) (粉末・錠剤各種あり)

東京・筆町 三 共 株 式 會 社 大阪・産北・緑芹 大連山縣通一八一 餐社 三 共 藥 品 販 賣 所



震店 場所能量 日本 電話六六五〇番祭 紙は此甲に限る 電話八二〇三番 院 ンフト 運市乃木町六角常前 選市乃木町六角常前 選事が、倉景楽中 選事が、倉景楽中 選事が、場合 印刷と寫道



懸賞。書き方。發表延期

發表を急いで居りますが、何分にも五十萬を突破せる天真なる努力の結 晶、いづれも一粒選りの傑作揃ひのここって、之が選定には猶相當時日を るの止むを得ざるに立ち至りました。何卒悪しからず御諒承下さるやう 要する次第で御座いまして、八月中旬發表の豫定を九月中旬まで延期す せる書き方「寝る前に歯を磨け」は、直接御薫育に當らる、諸先生方の 弊社に於ては、豫選又豫選、夜を日に繼いで、之が審議を重れ、銳意 先般ムシ齒豫防デーに方り、弊社が遍く全國小學校兒童諸君より募集 略儀ながら紙上を以て弦に御挨拶申上げます。 洵に感謝に堪へません。

柴田工

腔

衛生部

恵話三回七五番大連伊勢町吉野町角

北滿水災救濟に

満鐵も起っ

關係方面で協議中

日の大陸環飛越に優勝とた西中尉 日の大陸環飛越に優勝とた西中尉 は融る 今村少佐の失敗と吉田少佐の質 (標で自分は死んでもやる考へで 出場したが馬がよく自分のいふ 出場したが馬がよく自分のいふ と古様の接続ですった竹田、賀陽、東 の後援を蒙った竹田、賀陽、東 の後援を蒙った竹田、賀陽、東 の後援を蒙った竹田、賀陽、東

れるべくその金額も様常多額のも

義捐金募集

本社も合流

潤麒氏と三格姫結婚式

きのふ新京執政府にて擧行

亡社么

に役はれたが微軟の動色を繋参列。である、飾同天妻は二十六日是後式は十五日午前十時より執政府に 日午前八時代是務養列車にて大連式は十五日午前十時より執政府に 日午前八時代是務養列車にて大連式は十五日午前十時より執政を原本の部艦、総大要は飛揚げ同日は一街も十六週終氏と結政令塚三校総との部艦、総大要は飛揚げ同日は一街も十六

等無してこれが数幅に離るべれが無いさ見られてある、よって消から見られてある、よって消がしまりが、

機第三次興齢表際 市心等會量の一部は秘 でルクス研究を行 でルクス研究を行 の一部は秘 でルクス研究を行

中に確かを作成配布と活演に運動を開始と遂に城大學及會の権化試練と開始と遂に城大學及會の権化試練と

和五年九月實踐分子した學生部門に對して産業部門さ来城大内にあつた經の給仕を総合した赤友會さ連絡こ後の総任を総合した赤友會さ連絡こ

點二分一、スエーテン二十九點 獨選四十一點、フランス二十九 獨選四十一點、伊太利四十二點

業對抗陸上競技

等の機関紙を發行パンフレット五れた事中部門に難して牽製部門と

三月卅日寛魚海中華屋

高指導部を宗林、金ワシリは極麗 解行悪されたものである、健繁最 の不影極間にかとり窓に一味の姜が本

飯を盛會であつたが結局十種目中 さなつた 一を出て素晴らしい好成績を繋げ 出場七米 出場七米

勝つたのは

-トツモ・く し美

なるに

愛馬のおかけだ

優勝の西中尉語る

知らせればならわ

涙が出る

腕をふるつてゐる間秀繭家以て昨今、大毎、東日紙上

大島中將談

手引してこれを右兩

又戦 ビラ五干部な印刷全

事 『サンフランシスコ特電十四日璧』 米属六種目に勝ち来チームを勝し 年 | サンフランシスコ特電十四日璧』 米属六種目に勝ち来チームを勝し 年 | 日常地において際條された英米斯 商部忠平選手は大島、田島選手等 (株) 1 日本 | 1

能で月見の能し物を得ふこごとなった。 を対して、大量の満月の後に「概念の を大き十六日の満月の後に「概念の を大きれる。 を対して、大量の満月の後に「概念の では、中等では、地方部共同主 では、一般では、地方部共同主 では、地方部共同主

満洲事變に際し

反戰ビラを撒布

及帝同盟事件の内容

第すれば左の延くで米岡智値を占における成績を各國チーム別に計における成績を各國チーム別に計

日六十月

きの

小豫審終結す

九名公判に附さる

城大反帝同盟事件

八年

t

ものさして書へらい

大津殿の妲きは東都に於てすら見 な意識味を以て迎えられて居る今 で観撃者のために試合方法及び

ボスシング 機量に依って左のに続きの解説を左に掛けて見よう

オリ

ムピツ

米國首位、

十九名が京城地方法院の公野に附定左の十二名の外七名が加へ合献 明 であるが大きの取極のは熊素を頼る をか変集することに決定した、一瞬日中に具態事項を養表する等で 一瞬日中に具態事項を養表する等で 一時の取極めは熊素を頼る を変集するとでは決定した、一 救備義捐金募集を登表したさこ 報に旭旭に 水災 義捐金 北端地方水 無に旭旭に

かあったかあった 東京旭川

騒がれて

逃げ

案外弱い泥棒

「「よる、東京、旭川間郵便連絡試 をすった」、鈴木正副飛行士操縦の では「軽々本日決行すること、 では、東京、旭川間郵便連絡試 である。東京、旭川間郵便連絡試 連絡飛行 屯二番戸農業朱寶連(エンガへ十名中五日午前一時ごろ大連灣會宋家

日午前七時六分多数見送り裡に一部便物味識フイルム等を載せ十四

た

三分一、英國二十四點二分一、 日本二十四點、ハンガリー二十一點三分一、フィンランド十七 一點三分一、フィンランド十七 一點三分一、カナダ十點、オーランド六點、ア が州七點、ボーランド六點、ア ルセンチン五點、南亞五點、チ エツコ四點、オーストリア三點 デンマーク二點 ク總決 日本第七位

十周年競馬で三萬國を引書て大連 大の選認の礎さなつた市内着狭町 七番地大工古川安太郎(wo)さんは 十四月出帳のうらる丸で跡郷した が大連を別場げに際し同人は市役 が大連を別場げに際し同人は市役 曾市内における社會事業職體六ケ 寛全の統一朝を大連署を通じて智 での統一朝を大連署を通じて智

極力工事な急いでるた関東軍司令 部官舎は間にたゝられ随分運れて では完成の舎

夏家河子海水浴場で

催

十六日夜賑かに擧行

吊つて景氣をつけ雪目呼物のお 光づ雪日は會場の周闌に篝火を 場その他への道路脇には提灯を 場その他への道路脇には提灯を 場をあまりまきます。

で二百五十名の生徒が満月を利用中學校は十六日夜旅順より大連ま中學校は十六日夜旅順より大連ま 濟生医 大連市三河町

ンドンの市中を初め難る所に土

三氏さは長州出身の華族中の物理交渉以氏は長州武士申輪一筋

2

画家長谷川春子女史の話 の焼まけ あわ 者招待會 電話とハ六七

前の一麻、一帯の土地である。前の一麻、一帯の土地を競入れた、際時で、一手では呼ばないない。

ラ 0 日滿產業博で

株に 大日滿産業標覧會では十五日午前 大日滿産業標覧會では十五日午前 大日滿産業標覧會では十五日午前 で四十二名十一の一般の一般で東洋鉱 で四十二名十一条型の加炭ル町出 を一十二名十一条型の加炭ル町出 がでするとしたが提供からして東洋鉱 がでするとしたが提供があるとして で東洋鉱 で東洋鉱 で東洋鉱

を ◇・内地 も大懸秀くなります。 かっといい。 はない、 数年前に軽べるさ大分洋は かってスタイルより値より表だ色のさ カー さスタイルより値より表だ色のさ り合せが下半な様です、 和服の場 せんが、 殊に洋髪の場合にはコス サウムは 勿論(電子から都下から都下から都に対してはなりまさてもスマートな洋髪が出来ません、 巴里あたりでは 撃敗 木織のき 四百人を突

足のはいるなるためで、

もこの寛映をもて難に上半れい間のさころに大きな全身をう

N

では、 での参持参者に限り(自参) 一個七十銭(青券))国三十 での参持参者に限り(自参)

滿洲日報社

(可認物便郵種三第)

八月十六日夜七時開場

V

9

夕

拳鬪大試

合

中央公園滿鐵口

出場選手

限り優待左記に関

割弱すっ

圓(滿日讀者に

鬪大試合

店、山本運動具店、本社受附

護者優待割引券 この券持参者に限り(自参) 一個七十錢(青券)一個三十

主催 滿洲日報社

回戦の事)

なった。こと、なりなハルビンに一萬人取客の職機院を除けること、

各地の状況

防疫委員會な組織、大規模の防疫の関に於けるコレラ目一日ミ激者

の間に於けるコレラー・している。

の利益金

避病院を建設

萬人收容の

り左記入賞者さ決し賞品を攪り左記入賞者さ決し賞品を攪いた。

さし身長は全然度外視されてのである而して鬱量のみを基準権をおいてこれを筆調する

遊陸路勝風の筈である 京大學生視察團 論見、各學部學生二十一名体験を利用し學生の實地視 教授連が確々 際は十七日延期される際は十七日延期される

起訴收容 中京商業大勝 中等校野球大會

蒼白い奇篤 新零で中京商業快騰す、味暖四時中京蘇紫野球殿は十五日午後三時中京蘇紫光攻巡田(球)春澤、二出川三氏新残の下に開始、五A

一つ一割を寄贈 43589点校根松田 編井酒須清校根松田 1276

地鎮災 84世繼杉吉鬼吉田林 175339 市內樣立町露天市場三區尹簽祥田恒次郎(五一)

る

みさりの手を悪れた日本 も可弱き女の身さして浦郷壁突骸直後編成され 湘学醫學博士及び看 國防第一線の鐵嶺、 8

でもデッキに佇む変はいちらんかぶんだ健氣な彼女等も今更年られる人だ健氣な彼女等も今更年ら て非常に忠誠の人さして配用されまでのお供さん即5米で人が明お案のお供さん即5米で人が明お案のお供さん即5米で人が明めまのお供さん即5米で人が明めまでのお供さんに、

櫻井内科醫院

LDY

「蹇形時計

終りました

奥田時計店

4800 AV

内科専門

ゆ

大連竜田町

長井印刷所

る印刷

文房具

.



秋父屋大寶出し もつて大廈出したす。市内磐城町吳山と

た字年四十一歳 物中十三日午後十

古は歪蟲病研究中病菌に感染 入新温馨科大學病理學教授而 五日養 別 政國恙蟲病研究の権 五日養 別 政國恙蟲病研究の権

粉末石鹼の製造丸形石鹼と

日午前七時半逝去した、享年六十一日午前七時半逝去した、享年六十

中野蘇理學士領指導

東京滿洲學派申込明

か 行

かは烤

容修事供并申三郎は七月中旬から【東京十五日養】新派の長老伊井 伊井蓉峰死去

では、ませんでは、ませんで、ここにことは、ませんで、また。大の身で何が円來るものか一と家の人をに対して、私で、大石鹼を家の人や元所の人をに分やましたと、ここのでは、現まを管けまして私なも大石鹼を家の人をに分やましたというできました。となら、大変の人をいうできない。大変の人をのうない。大変の人をのうない。大変の人をのうない。大変の人をのうない。大変の人をのうない。大変の人をのうない。大変の人をのうない。大変の人をのうない。大変の人をのうない。

お 1, E 米穀商会本 摩 は 產洋

十五圏の資本で始め 今では月百八十圏以上の郷け 会では月百八十圏以上の郷け 大際側所の指導さる、石鹸製造の有度なこと 大原側所の指導さる、石鹸製造の有度なこと 大作用以上の利益をあげて一家は真びにある。 代告ります。 た出力圏のでは毎日百 大門の対象をあげて一家は真びにある。 醫學博士 澁谷創榮 入院室閑靜 前校學小日春町園公西(7隆)萬五六五六萬雪

九拾圓五拾壹錢 價格類型式明分額面百圓二付 退職特別賜金交付公債政府買 ◎感激の聲益々高し Ŀ 题

ちコレラ躁防法制證明書を所持しめ十四日から東支鍵道族行者のう

朝顏品評會

滿洲美會主催

東支當局對策

変操しを行つた

大働組主 取 1野沙河 2 島口 常

しましたが尚内地

それは転然こめんです。他人の

都木がさっくへてある中に、

九七五三一

たさは云ひながら、あの人も職分したば云ひながら、あの人も職がくれた財産に限がくれ

がはしき母」むらさき草 がいている。 現されてぬる。 現されてぬる。 でみの間は「白い でみの間域」「玄貧の贈物」 でみの間域」「玄貧の贈物」 でみの間域」「玄貧の贈物」 でみの間域」「玄貧の贈物」

、春木さんを敷はうさしたして「たえ子さんが経験しさん」さマリアが怒つた眼

早梅科醫院

てる機局到な編輯であることによ を置することによ

先にこちら、「有うして内へ」にならなかつたので称。マー

◆午前六時 ラデオ體操 ・本年後六時十分 ニユース ・本語・画座「テキスト第百課」 滿

特に

トラ

をせた。そして、楽をのみ終ることで、楽をのみ終ることで、本地走をして、次で本て食事をしていまいたいろ

連

J Q A K 月十六日

者

きが案内の女中に連れら

放送けふり

であんなことになったので、まぞがあんなことになったあるでせられ」 を話しかけた。春木はたえ子の を話しかけた。春木はたえ子の 「帯木さん、あなたはたえ子さん

(以下內地中廳、七時) ▲連續講述 朝鮮事題之天津條約」 (第一席)伊藤痴遊 (二)歌修業(三)新內天婦羅 (四)音曲吹寄、三遊亭宮櫃 (四)音曲吹寄、三遊亭宮櫃 (四)音曲吹寄、三遊亭宮櫃

った調があるのです 云かこさか詳しく説明して、の結果のひに棒族になったのだ はたえ子が春木を敷は られにはる人 てここは、實際態盤でもついてゐに長く暗いこころへおかれるなん 「さにかく今日は春木さん、悪気 続して間違へられてこんが芝居見にでも出かけません

年の「配所の月」等編森勾賞、「以下大連放送局より)

策 出直ゼ日本な建直ゼ」さいな 出直ゼ日本な建直ゼ」さいな

少年 俱樂部へ九月號)
◆第一附録の「覧法袋」特輯の
「不思議大會」
◆「大東の護人」「青空は飲ふ」
「エミリアンの旅」山を守る兄弟」
「正ミリアンの旅」山を守る兄弟」
「高談栗毛」地底の都」「父よいづここ間の一騎打」 ご贈物は相要
ら予豐富
らで豊富
にては命想天外の曼葡報ぐ、 に書

◆面白いのは「漫画館快文庫」で 「本語」では一番である。 ・ 本語 「本語」である。 ・ 本語 ☆附録には奇麗な「花電車」と幼年俱樂部(九月號)

本器は、縦めて離壁な器域ですが 大阪マツサージ、除る法の三つを は、ないことには無限させられます で大なことには無限させられます で大なことには無限させられます で大なことには無限させられます ◎水壓マッサージに をないらしめ、諸極の海駅 をならしめ、諸極の海駅 を際返し、如何なる駅網 を開返し、如何なる駅網 不潔な眼瞼や、眼球が清浄

生殖器障碍 病病 井上醫院 性 病 教育 本長

持機壓臨店

岩

眼病治療の三條件

ンパ豆西露

泰昌公司 水部 大連製氷特約配達所

7

神之命が所に從が 降陽學士 任田熙曹 神道中教正 大東市港邊町丁目 **教遍** 授信

(八)

(377)

「それは日常だりよ。あんたはまだれいから、あの人のさもしい心がまた見のけないのだり」 「さうだ、日覧だ、裏切り者め」 ご程本は急にむつさして、奥い

潮 畵

花 大連近江仍西広場角 電3910

軟 性 性 病 病 病

あつたらと既往を想んだ。



不應市浪速的1丁目

院醫男 室察診男岩 室察診科保 も涼

1

明朗

▲頭がぼんやりした時…… ▲頭がくしや~~する時…… ▲頭がばんやりした時…… ▲頭がくしゃ~~する時……

▲勉強の前後に……五

…… 五分間位:

は是非お使ひ下さい。

こんな時に

御家庭には勿論、集食の際には是非お無へ下さい無分かれよくしますから戦戦戦戦には様に大対があります。

全治したやうだ 意識 存

恐るべき一般

控刺! それは三歳から六歳まで

小兒に最も多く、罹患兒は發病

が最も注意を要する月です。疫痢は勿て疫痢は六月から九月まで殊に七八月て疫痢は六月から九月まで殊に七八月 この病氣の症候としては、かに注意せればなりません 見)の關係とか、食べ過ぎ、不滑化な(便通異常即ち下痢、便秘に罹り易い 餌上の不振生、寢冷え、身體の衰弱と重物不良の果物、菓子類、飲料水等食 論病原菌が原因になるのですが、體質

今まで達者 しむ 製剤ドオフエルミンを常用せしめるこうでは、資本は、夏季は特に腸内殺菌・育てる母親は、夏季は特に腸内殺菌・動物・消化の三効果を併有する乳酸菌・大変神の親殊に三歳乃至六歳の愛見を から下痢、嘔吐、腹痛、盛んな欠伸、ツタリして高熱が出る、かうした初微であつた小兒が急に不元氣になり。パ **・ | 世間版の保護増進上極めて重要です。**とがこの恐るべき傳染病験防のみなら 烈しい痙攣を起して遂に昏睡狀態に陷 かうした初徴

FERMIN

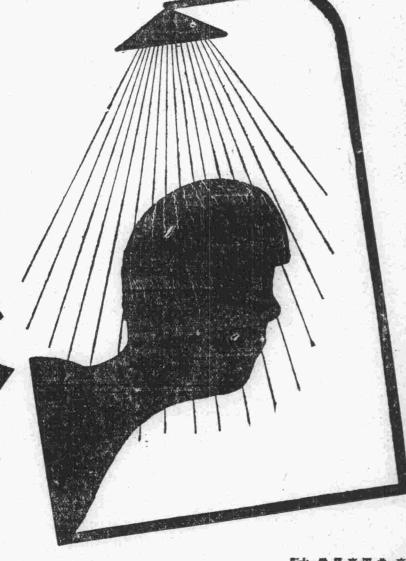
店商衛兵長田武 計算 斯泰斯市政大 元 實發 所驗實生產戶种學學 即香二市門幹 元造製

32-728(0)

た後、 か

落ちのよい

かなにめづらしい爽かな風気!適度の特性! 豊かな調達し満々しい芳香・軽妙な整髪美し あらゆる點でメスマは純植物性油の代表!



鏡側と粉束・知名薬店にあり

小兒膓疾患。

実験神具へ配つたが、左の如く語彙事は十五日線原田丸で門司着、門司特電十五日線別田丸で門司着、門司特電十五日線別出越高高線

(日曜火)

しついあり

義勇車は新民屯か占領心巨流一

韓の

出馬は疑問

張學良の下野は眞僞不明

川越靑島總領事談

外交關係俄然緊張

、葡兩國

左の如き出籍目な放送をなさしめ、選集は十二日天津放送局をして

5

義勇軍

と學良の

出鱈目な放送

興隆店にわる日本軍

義勇軍は自然

電池平十四日發了北支の政党は四 した、酸の抵抗性機能確就で設力 清(派) 午後一時四十分衞都南方地區にお でで、一時四十分衞都南方地區にお でで、一時四十分衞都南方地區にお でで、一時四十分衞都南方地區にお

一來你近村家を手散り次第に揺動中百キロの地壁に縦三十名の匪賊襲

監に約三十名の匪賊一一時ごろ開原驛西方

さ留任さに心迷びつゝある!

て話した、要するに學良は下へ話した、要するに學良は下

き學良ご質力提

勢さなつた依つて熱河と

德都南方に

一九六数、小統三 一九六数、小統三 一九六数、小統三 一九六数、小統三

除名な遺棄した、南廷芳の職合軍

少壯派動く

第次少將は高級融官総原大佐区か開東軍の参議課長に新任する岡村

十八日大連着

丸で來連する特校四名な後へ十八日のうてりい

幹部の態度に愉らず

大連へ配った

が、デリケートな外交関係もあが、デリケートな外交関係を立いて海軍がの領も満る頃に前行でれば調本院の領も満さないで海が、関密財の時期といふことが

東の郷源長さらて赴低の河村大佐である。 陳の郷源長さらて赴低の河村大佐で

へ類へ止まるさ、排つたのは

も、足かさい

敵匪二千

平松支隊擊破

で匪賊掠奪

匪賊擊退

山驛附近の

興殿約百五十名襲撃の報に 午前千山驛西が六キロの筆

その直系部下は下野に反流派と経練するにおいて、海湾に下野な貨幣も勝介で、海湾をついめるが如く、海湾をついるが如く、海湾をでは、

五日中に平和禅に落着せ人ことである、即ち軍事委員北平分會設立に依り河北一駅の軍政艦が將介高に依り河北一駅の軍政艦が將介高設立

反對

韓代表南京へ

向ふ

採用さ北平軍事委員會分會に韓ん委員さして引入れつた、右は學良の要求により韓抱込みの紫初委員能では、有は學良の要求により韓抱込みの紫初委員能では、一個の一個の一個の一個の一個の一個の一個の一個の一個の一個の

は居据るか

を述べ、欠いで確認等重要物観の自宅を解訪して別離を述べた 諸君は中央の命に服従し良く協同團結して初志を貫徹し地方治安維持の責に當られたい余は一、一日中に北平を去り本月末外遊の途に就くこさゝなった、諸君さ相識ること多年、泉北平十五日菱] 張學良は十四日在平中の各階額及び部下各族長を集め

、なつた、諸君ご相識るこ
さ多年、情別の情に堪へ**の**

張學良各將領等

7

途

就

要請用の西北南

出張所において行

昨年来満洲事婦 し政界監新運動ご共通 あるので自然軍部方面 あるので自然軍部方面 大志すもので、 を表がいる。 な表がいる。 な表がいる。 な表がいる。 な表がいる。 な表がいる。 ないてしまするがか、 を表がいる。 ないでは、 東部の任業部に政際では、東京十五日費

近いてく研究が避けてる。 に具物的の意見が要求して を明し

對洪 供樂部の

新義州飛行場

同き航空郵便の取扱で

動便の取扱ひも同日より復建したが使用出来る事さなつたので航空

要性を有する國策さして至大の關

次せんさする意識を有し、既に安 ・ かた有し國防經療廠方面より我生

変ん達げて具體的に繋ってることにしてあるが、之心一言にしてあるが、之心一言にして本せば満洲回駆は今後少くさら十年位はか、る、其間収慮民は一致して有形無形の解析が図。 なだけの覚悟がなくてはならので、どうしても関がは、

安達氏、意見を表明

に警戒を加へ真の画策の樹立に向いた。 問題で野宮城に時局医教家を取扱なほ安達氏一個は既成政策が満洲 既成政憲洪撃に利用するが如き 満洲問題を政治的意識によりてんごする一種の計略的動師を察 的行動が重要國策を誤るが



大連、平実間直航さしてるためので明航空路は新義州教育場は連続の家雨によりが、近水甚だしく使用に堪えざるため、野美州教育場に増えざるため、野美州教育場の家雨によりが、

満蒙の戦慄の

直木三十五作

、臓の中を、揺鍼したやうにつ思ふさ、嫉恨の心が、血のり思ふさ、嫉恨の心が、血のし、揺へられたなら?)

(俺が、滿洲へ來たのは、

(他の志は、俺にしか、 さして、内地へ、送躍されたなで、このまと、密輸入者の片割で、このまと、密輸入者の片割

て、後悔さ、怒りさに、若んでゐながら、身動きもできない頭の中

趣が、耶の近くへ、唸つてきた

國承認は

調查團の引揚後が好い時期

關東軍顧問齊藤良衛氏談

てゐる所であら あい 上東の頭の中には、羅が、白い 願いてゐるの

潑剌

明朗

至醇

の枝に、葉に、手先が雷つた。そ

木

。強くらるに、食はれた

外れては近本を動かっ 懸命に、 ため



の類は知る部の語

光つてゐるやうに思へたら、雅事の眼がの中に、まざくくさ、雅事の眼が いふ事の外に、何う行けば、何處 いふ事の外に、何う行けば、何處 いふ事の外に、何う行けば、何處 て、他の出るのを待つて (行ってしまった) 出るのを待つてをるの では、大連から――いや、ことがらさへ、一歩も動けない) 上京が、絶望を続じた時、人上京が、絶望を続じた時、人 (そうだ――もし、このまとで、 変の夜は、いつまでも、このま 変の夜は、いつまでも、このま 変の夜は、いつまでも、このま 変が、明けてしまつたなら?) 矢張り刑事がるたんだ。不審職 そう思つた時 思ふさ、瞬間着一枚のま、、明ける、夜が――) 上東は

た。上東は、それを聞くさ同時に

號 Ξ

職通電ミ之なを書する質めの南京 田が突然静職するに至つた表面

てある、師ちそれは裏ち張拳良の政府が歴々の談話によつて書され

+

開する噂もが、事のあまりに か悲起してゐるが、事のあまりに

五

汪精衞辭職の裏面—

概各方面に異常なセンセーションの巨環を投じたものであり、時節

四

千

張に

對する

ガル政府において慎重者完中であるがこの事件一度養表さるるやスペイン大使館は現ポルトガル政府が一千六百餐の彈薬を蔵せる籍三傷をスペイン大使館を送師する旨記述されてゐる。有は目下ポルトガー政府に関するスペイン 外務省よりの公交書をポルトガル政府に送つた、その中には若干の擦響機關銃及

電空にて際催、成半、岡田、荒木で十四日午後七時三十分日比谷公で十四日午後七時三十分日比谷公で十四日午後七時三十分日比谷公で十四日午後七時三十分日比谷公で

離軍樂演奏あり午後九 が事業演奏あり、陛下の萬 送別の齢、武藤大粋の 送別の齢、武藤大粋の 送別の齢、武藤大粋の 送別の齢、武藤大粋の

まで期間延長され日本漁業家の 事業の安定大である 事業の安定大である 事業の安定大である 事業の安定大である 事業の安定大である 事業の安定大である 事業の安定大である 事業の安定大である 事業の安定大である 事業の安定大である

けさ急行で北行

| 会様、南大縣、陸軍將星、一会堂にて開催、永井、岡田、

器製造工場からドルトガル共和國軍隊に齎つけるための見本に過ぎないと陳述し貼之な立識するため機繁競するに歪つた、スペイン大使该大に離断し右は単にフランス人經營會社に屬するスペインの兵

た蔵する縦二傷がポルトガル殺闘に依つて押載された、時能械スペイン、ポルトガル間【リスポン十四日簽】本日スペイン外務省からリスポン駐在スペイン大使館に宛變送さ

ガル間の外交關係後

れた武器環果

武藤全權送別會

フッウエート側では今回の協定の対 果を次の短く見てゐる 一、日本は現在有する三百九十三 の漁區の優別全部は一九三六年 十漁區の優別全部は一九三六年 十漁區の優別全部は一九三六年

氏(新愛知主事) (奉天電燈廠工務)

天領事)

昨夜日比谷公會堂

輸送武器の押收から

職養補洲へ配った 【東京十五日發】滿洲國顧問筑紫 筑紫中將出發

定の成立は現状維持の

川野漁業協一紛争を一掃するも

五日新任挨拶の爲め各古一郎大尉(大連憲兵分覧

業協定効果

た智能と の厳戚を思はしたるものでその成れを智能と の厳戚を思はしたるものでその成功を智能と

▲山西恒郎氏(滿嶽理事) 隨伴同前九時大連驛養北上

▲西脇豐造氏(滿鐵秘書役) 同

同上奉

出席者百十數名に

小泉業太郎氏を搭徐せんと

八日芝紅葉館に

さする矢先、これ等強硬派が継

ほんこん丸

十六日午前

ユニオ

ピッ

よつて管行

京政府の財政状態が駅にごうていかる野人関係のみならず、 、帯を飲む程の苦

同情学分、ヒャケン場の同情学分、ヒャケン場が異口同音に ある、彼が阿片樂響能を彼の名に とから阿片樂響能度を彼の持論を捨て ぬる言葉である、蔣介石が散々に同情半分、ヒヤカシ半分にいつて こさもが狂かして解聴の途が取らこさもが狂かして解聴の途が取ら

時難な確ふ所なし、若し静職を前できるればなほ隣京して東致治會議を可さるればなほ隣京して東独に参

河、竹中麻理事以 岡村參謀副長 行出發

接なする。一大五日午前九時景急がよび是後の溥儀純政に新任の挟が場場の本田軍司会官 見送り人は八田副總裁、戦秘書祭そ

ては離職職が鑑り、喧嘩味さ被、館の多い。他に、農牡味さ正義機?こにおたい、此 鹿鼠園は決命園、除奸閣は女姦

順、日本ご支那の相違。 巡査停年制が出來る、精動六十

年なごさいふのがなくなる。 近ごろ會心の飛 だ

のの眼だけは、暗い中にもなってもて、もうの響んであるがへは近づいてきてぬるやうにも、感じたっそして、そう思ふと、今にも

日本の覇権職立、十一本の

勝動職、和田地能正統に在道都で発動の他議院開東軍高統副官の第に上つた、一行の職院開東軍高統副官 岡村少務は武藤司令官等より一東京十五日教』新開東軍参謀副

全補體育ボ

大會

職江橋附近の標準築塔は九月十五日ごろ後藤の東定で

優勝者

さ録子する、劉

目の振揚式が終るさ

ロサンゼルス

西中尉の高障碍飛越

ロプレド

判定

シュラインコ

◇バンダム・

グウイン 列定 サイゲ

判定 カムベ

判定 アザー

は新興日本が顕然米を配して演繹し 保管する責任を負はされた、最後にスタンドの音樂隊はオリ・さ降された。女いで大倉隊はロサンゼルス市長ポニター氏のご降された。女いで大倉隊はロサンゼルス市長ポニター氏のご称とは職者に職き機けたオリュビツク郷大は徹癒され同時に ある第十三大会は月田歩く終りた告げたのである た、七月三十日際會式行はれてより正に十六日、その間全職技中の花経たる際上競技に米が覇を唱ふれば水上線鉄を総報し陸に水に轄戦を滅じた第十回大會も愈々十四日の馬術競技を最後さして戦やかにその際を関づるこ 最初に各國の馬衛選手な網羅し 本の名歌を世界に かし、 ムビック大會の歌が奏し二千の合唱際はこれに和 日米雨圏が夫々振ること 一ツ東上に一新紀元を割

激の優勝國旗掲揚式 仕留同胞聲を放 の大日章旗と君ケ 代演奏に

西中駅が変馬ウラヌス號に跨つて 最後の大陸標に見事優勝した

際に配る「吾ケ代」の演奏に開騰 では、五つ旅れの大日の東が携げられ五 ができれた、五つ旅れの大日歌 既に配る「君ケ代」の 分響行された、五つ焼れの大日 掲揚式 は午後五時十

田畑水上郷監督は水上競技終了 田畑總監督談

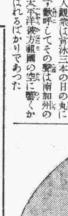
定思はれるばかりであつた 思は字歌呼してその整は南加州の 思は字歌呼してその整は南加州の 原に太平洋砂岩・画の空に整くか



オリ

ムピツク大會閉會式





戦蹟

を顧

語

3

日本體育協會長学精一博士は成績 會長の談

勝戦



46187平庭大河東福島、野東京 1872359

海にも

753126948

田井下本木臨宮本村

弘金金か大高 ぎ 治

文光光や衆 高 室堂堂店堂行

四周同同周旗

上小平金小上 田關本泰 (人枝 洋器 洋洋 行店行行行行

商商

能山高石

田久原 夕文 洋商洋

治

果ロセン優勝選手欄を獲得



熊本工業勝つ

計畫的犯行

を自自

奉天へ行く積りで反對に大連へ

手襲撃の犯人

マニラに大火 【マニラ中四日後】昨夜九時マニラ市イントロムロスリアル街の比島土地宮路局より張火これを全焼火いでサンタ・イサマラ大學の等宿宮、土ンタ・イサマラ大學の等宿宮、土・ス・オ大學等附近の大商

連の

海場潰燒

日本資樂會社

信福は 海神

(串燒)

價 定

就會五參 拾拾 五拾

込み飛行場除近で一夜を明かし、大声では反響に大連に向つて進行には反響に大連に向つて進行にでは反響に大連に向つて進行にでは反響に大連に向つて進行にでは反響に大連に向って進行にあるのにビックリしては対し、

の記事 多報

な大それた犯罪を最後より記さ自供してゐるが一方高田はこ

さから運輸手が喰つてかいるのでたやうなことは毛頭なく質金のこ

・ 潮(午前 十時二十分分 ・ 本瀬(午前 十時二十分分 ・ 本部 十時二十分分 ・ 本部 十時二十分分

三根眼科醫院

では書見得な全然子郎と保官な手

のが西中尉優勝す

大會最後の歓呼ぶり

八障碍跳越に

けふの小洋相場(元時)

世界最高級の香水會社、佛蘭西リゴーのものな取締へ管優

のはかり賣

連鎖街

THE CONTRACTOR OF THE PARTY OF

グラリラり マ・・・ローズ

閉會式を控へたスタヂアム

面目を一新 日本馬術の

遊佐大佐語る

日流域管倉地館の

前十時三十五

一ムの下に野谷したが織西中界像

金百圓以一四一圖一五錢

鎭西

中學優勝す

日滿中等校柔道大會

小赤

条型人間で



御家庭の御食膳にも



野球第三日米子中學野石川師館は『大阪十五日發』全属中等校優勝 A 野一で石川師範勝つ閉戦十時 石川師範勝つ 全國中等校野球 キューニー 阿波屋吳服雜貨商店東京府大森町(學校製下車) マヨネーズ

ロヴエル 剣定 ロバティ

騎上射擊決勝

0

1

ラ

ッ

N

ア蓄音器

No. 60 ¥ 60.00

月 賦 提 供 各 地 店 一回金御拂と同時に現品先波 大連市流速町 大連市連續衛 電話長八三九〇番 大米市沙河口市場 會 東縣市場通り 電転 九九六二 斯六四七 -



洮昂齊克の兩鐵道 復舊の見込み 齊克線は十 -六日全通 馬術大障碍 等 西中尉(目) 二等 チェンバレン(米) 二等 チェンバレン(米)

出場選手 日 9

中央公園滿鐵コート

十名プロフエショナル聯盟代表選手三

店、山本運動具店、本社受附 日報

取

者 優 待 割引

者に限り(自衆)

滿洲日報

待

割

引

合

店 限り優待左記に関 八月十六日夜七時開場 よ明夜 開

割引す)(滿日讀者に

滿洲日

還幸啓

る。ので十五日還幸啓あらせらき政務益々御多忙にわたらせら日以來御避暑中臨時議會も近つ日以來御避暑中臨時議會も近つ

一、満洲には従来支那政府の主権が行まってところ。「東京十四日登」北平に於て調査報告書起卓ん念で調査駅に関する情報によればその結論たる解決案に関し委員間には

の概定的総統成り優書に日藤剛園の概定的総統成り優書に田藤剛田の施業交渉は漸く成立と飲々現役にモスクリにおける総田カラハン

ン卿ご某國委員間に於

日露漁業

改訂重點

暫定協定內

意見の對立注目さる

H

に低齢された オリディ氏はフ

全國無電臺ミ滿洲國ミの通信方法を決定發表した

比律賓副總督

ちざる親人の漁局經營權なである、而して張國副は経行の中永久的漁局經營權な

調查報告解決案

幸校

巡查停年制

滿五十二

五歳に達せば発職

効素はその後全く手を鰻れり事に

内務省立案の骨子

内務省の

び篠原高級副官は十四日午後九時

篠原副官

3

國民政府が

對滿電信絕交を

電政封鎖計畫の失敗で

國民同盟對策

744

貴院各派に諒解運動

京十四日發」政府は臨時閣議

には山道、中野南族の安脇外側で時間には山道、中野南族の安脇外側で時間では山道、中野南族の安脇外側で時間には、東野南族の安脇外側で時間には、東野南族の安脇外側で時間には、東野南族の安藤が側では、東京の東京

魔炸器、家屋内部を御嶽店取るの らしく容駐者を逮捕取調甲 階に爆魔が投じ一大音響と共に爆 中である、右は反目除近壓の所為 別価館七階經デバート中原公司 繁終憲兵廠は非常召集を貸し饗成 中である、右は反目除近 繁終憲兵隊は非常召集を貸し饗成 人出處んだつたので大洗靴を呈し 大連特電十四日襲 本日午後五 他報名の貨像者た出した、日曜の 『天津特電十四日襲』本日午後五 他報名の貨像者た出した、日曜の

動して議者を言明するなも政府關係者等の內交流

熊岳4

匪賊は客室を隈なく荒らす

ル襲撃の室の森奥一氏のみ監燈せるた日

侵入し大腿部を射た

力行會移民調査のため來滿、そび降り人事で者になつた、森氏

日試験所視祭日春に着い

器問題を駆けて政府な鞭撻する態勢時何等かの形式で滿洲國即時承

反政府の態度に現て政府に迫り容が

では人さした永井が樹瓏に一時中野一派が政友会されてる。 に一時中野一派が政友会されてる。 だは人こした永井が樹瓏されてる。

時局豫第二

七

に濾逝する事にが此た決定してゐる、從つて十六日の斡都會ではこの立場から議會對策回答な協議了會又は國同が實行心可能な態築をなし反政府の態度に出る時は徹典點の建前から反對し飽くまで所信から目下のこころ維與黨の立場で非常時局を国教する意味で積極能に政府を支持し、若し議會で政友が、過經癥驗管性が潜域選越に經濟を求めたこころによるこ大體民政黨の政策た多分に加味してゐるが、過經癥驗管性が潜域選越に經濟を求めたこころによるこ大體民政黨の政策た多分に加味してゐる

一、農村致濟工本事業一一、〇〇一、農村致濟工本事業地額五千萬。これで救農土本事業地額五千萬。の復活中には國道政修並に府緊營指定港灣的修費補助な合んである。

| 「上海十五日愛」 | 瀬介石の絵を受して「汪橋衛出端に乗た何顧欽朱培徳 | 大王横衛出端に乗た何顧欽朱培徳 | 大王海中五日愛」 | 瀬介石の絵を受して

元塔を推す模様である は實現でまじく後任行政

は変現てまじく後任行政院長は標準をことに決した、しかしたの復職

0

天津中原公司

爆彈を投ず

數名の頁傷者を出す

反日除好團の所為

生産統制販賞の三政策をこの程度まで政府が受入れ来る議會に提案で、東京十四日發』民政策の對議會策は議に議議さして政府に要望して

對議會策

掌

握

畜產獎勵

奉天省各縣に

を兼任

議會策協議 甲である(富進は政友会建設者) 保があるだけに進退共に慎重に考する重要なるものなるで音振内閣 政友会では來あべき

を供給し、これを援助して行く

+ 五

| 「当点ない、さうすれば、新 一流も、 この庭の下に進む所、発園の | 「動きし物え、日本の庭の入れ遊が ではない。 | ではないい。 | ではない。 | ではないい。 | ではない。 | ではないい。 | ではないい。 | ではないい。 | ではないい。 | ではないいいい 日本の利益が東京な爆撃しにやつて来、一下ある。サラジオや家天から飛いている、第一は関防。

関係欲もあつたもの ドに進む所、列國の ドに進む所、列國の

では多くなつた、それに恐ったを犯して悪い事をする人法を犯して悪い事をする人

四

念

0

整理

前關東軍參謀步兵中佐

松井太久郎

Ŧ

九

に何等か影響あらんさ

その序論的部分においてリットン願言某國委員間に意見の野立あつたまだ委員間に随等の解決黎も出來てない模様、一が調査機關は前日との二つの根本的事質を認めその上に起つて随等かの解決繁を報告中にの二つの根本的事質を認めその上に起つて随等かの解決繁を報告中に

| 新立あつた事質カリリットン願の結論起草に | 順は | 順日上解決製作成を焦つてゐるが最近。 | を報告中に入れるについてのみ意見一致し

して、日本の兵隊は何時まで居て 満洲圏民が持ち出すやうな非難さへ これは日本の姓前、皇軍の縄に流 で全る響であって、

の列國は、滿洲國の養展を喜ばな

悪い事をする人間も最

會を恐れる同もあるや

の月給取である、 んなに各國の最

を持つてゐて民間全世には約百萬 かんてゐる、唯へる時こそ、この愛 れてゐる、唯へる時こそ、この愛 の能がころがつてゐるものこ見ら れてゐる、唯へる時こそ、この愛 で しなると部家民はそれた採出して

末に開かれる國際職盟の總

せてはならない、満洲を推撃す

以前において輸入を終つたもので 支那の砂糖關稅 引上による不安

のみの取入さは誤解し継く

財政部の態度に疑問 拂戻税額 の行方が膨胀

0 右の大附錄つき ・教室の壁に是非掛け 東京·牛込新

世界の現状が増入や子供整に一書でわかる面白い説はである。教育資料として、父興味ある見ものとして私は、一番だ。所へばロシアの五年試費であるとか、形像の鉄板、である。教育資料として、父興味ある見ものとして私は ●子供でも世界の現狀が分る

國芳 **電話八二五番** 三部三(西広場を) 佐藤久三郎 X 線 科

成城學關長

郎氏に委嘱し處理してゐるさ

本日殿前被仰付

國各界世 和全 概數大學~~ 早狀現界世

地番二一野狹若市連大 (前院医男岩) ア醫科滋森藤 借九〇五三話電

立派な掛

た此の地画

希望者に

質費で表装

診

職職、職職、職職、就後要を任命し北支金質七名を輸予予尋忠、業業、萬田の名を興へ常任 軍事の輩任を貪はしむること 軍事の輩任を貪はしむること

受けた直接機能した

平に軍事委員會分會を設け會長に
で中央監督会議で學良の影響を正
での中央監督会議で學良の影響を正
では、「一本の影像を置さらて北
では、「一本の影像を置さらて北
では、「一本の影像を正

汪精衛復職せず

その後任は蔡元培

林警務局長

土匪團、

権樹で

鮮農三名を虐殺

南嶺から討伐隊急行

滿洲國參議詮衡 大使着任後決定

は續いて伊通縣戸楡樹を衝くべく打虎山纜地方に蜂起した土朋三百

新手の討伐隊

候補、諾否を表明せす 國最高顯問 横たはつて既定の事質を看做されず、殊に満洲國承認問題が眼前に

程度に達せ一決せられる極機である。一次的動脈に動物で共にこれ等の諸関係も一般で大口に入りて承認問題 日國策上の方針もある次第で贈って其人選の確定の時期に塗してあっておいる。

城襲擊詳報

非常召集も十六日午前五時長春出の原館百五十名館に銀道完備を百名を入り、新聞では直に救援の南部駐車遊園 崩束方に避難と同家の園壁によつ 鮮農は全部同地の満洲人家農

本月十一日戸機闘の西が三支里河 本月十一日戸機闘の西が三支里河 高岐に進つたが伊通河の端水で渡 (1) 同地に駐屯中、十 活水・可能となり同地に駐屯中、十 高級に 下渡 (1) が (1) 長の一味は原素也に急行、大利 能味と共に虚繁し味は南牛會子、 供したが、徹夜の球伐に変れた兵 大は一先づ午前十一時引揚げこれ に代り悟田中尉は新手の兵を察る に代り悟田中尉は新手の兵を察る に年再び出動した、前夜應緩のた 大利なのないでは、大利な をある。 に代り悟田中尉は新手の兵を察る に代り悟田中尉は新手の兵を察る に大づく前十一時引揚げこれ に大づく前十一時引揚がこれ に大づく前十一時引揚がこれ に大づくが、第次の球伐に変れた兵 揮官中原警部補負傷せらもよく中にて逃走兵に狙撃され難獲し 敢に戦ひ敵な撃退した『熊岳城電 州内苹果の

課稅改正 滿洲國側諒解

大日間東にという。 大日間東にという。 大日間東にという。 大日間東にという。 大田間東にという。 大田は、 、 大田は、 種々協議の後新京 満洲國政府でも

中央銀行東京 配慮につき誤解を乗へたも

野田大伸館書記 大山法 學 博

法學博

監

二手に分れ「に望見山方廊に追撃し装甲車は戦はまテル」滿鐵病院に入院した、討伐隊は隊に南方立。山下校醫の職急手當た受け大石

街鍋庫連大 七五四八電 町日春天奉 六〇三三電

「東京十五日費」 満数の郷幣連携である分行支行を行文行支行を行文行支行を対する分行支行を行うを対するが上海に出場所を必要の地に設するが上海に出場所を必要の地に設するない。 東京は日本さの經濟解職の地に設するは日本さの經濟解職の地に設するが上海に日本さの經濟解職の地に設するは日本さの経濟解職関に是かるさば日本さの経濟解職関に是かるさ齢目下東京さの諸般の職等であるさ齢目下東京さの諸般の職等であるさ齢目下東京さの諸般の職等であるさ齢目下東京さの諸般の職等であるさ齢目下東京さの諸般の職等であるさ齢目下東京さの諸般の職等であるされている。 長春附屬地の七月中における戸口 長春人口增加

支店準備

人口 四萬一千百五十五人 戸敷 七千七百六十戸 増加である『新京陵』にして昨秋事變前より約三子 人口 一萬三千九十

義正氏は十五日左の如く藍龍傾行。東京十五日登』故由川大将嗣子 白川大將嗣子襲笛

郎次

案氏

故男爵白川義則家督相繼人 白川 義正

悉●

長の一隊は原家屯に急信、大程橋の十五日後明けた伊う茂安特和曹原家屯湾港に巡れた戦を追撃のた

白面で豊漫な抜奇く 様有の界世で目と

借九六八七話

思為 经额 五(前 市家 西演 三额 院 医

飛躍 太飛躍

制造でいるなどは不である、なほか 終西二四頭、義縣三八頭、諸縣 頭、黑市三二頭、實業膨洮南牧 類、黑市三二頭、實業膨洮南牧 場八〇頭【奉天電話】 元は牛額な営業職にて夏 要する

医

社五

着炸山(大一中)三看岩元(青

着星野(大商)三着濱口(育成)

對滿貿易狀態

商務省の調査報告發表

権は平年の五乃至六割以下さな 安ならじめその結果本年作付面 ・ 願賊の跳梁文滑大し農民な不

本り総山中學、漁艇中學も加はりまり総山中學學校點抗水上競技會は十四日中等學校點抗水上競技會は十四日中等學校點抗水上競技會は十四日中等學校點抗水上競技會は十四日中等學校點抗水上競技會は十四日中等學校點抗水上競技會は十四日中等學校點抗水上競技會は十四日中等學校點抗水上競技會は一個日本語別

党を主要の観點に

選に大連一中の旅山が備に二八秒。飛沫をあげて力泳したが五十米像

B組 一著百編(大一中)三分二三秒二一著百編(大一中)三分二三秒二

→ 1 - M(大一中)三着坂本治職(無中)四着細川诗(大商) → 2 一着山上举彦(育成)六分〇种四 一着山上举彦(育成)六分〇种四 一第(大商)四着佐藤山三郎(大 一中)

安値に轉落

是非出なければならの顔でま

飛び出きりさする戦人人物も筋害山 飛び出きりさする戦人人物も筋害山

ルた中心に動機を目差で着人は

着白田(大一中)三者山上(育

着馬楊(大商)三着濱岡(育成)

着岩元精二(育成)一分二四秒

一着仁田(大一中)二分四六秒四 二着中島(育成)三着増尾(旅中) 人背冰百米決勝

全滿水上の覇權

質は殿に之た禁する

永山選手大會新記録を出す

中握る

|着山上(育成)三着井上(大一

着吉田(大商)三着森福(育成) 着熊野(大一中)二四分四〇秒

スフイングスさしてその 変な中央公職内に軽して 変な中央公職内に軽して 姿がにより建築された。 ないまりを表された。

長衛社會課長も列席とな

能にも反することであり他に有。氏に經營させて聞くのは故人の

にた今日あの機飲食店さして になって来たが公園政治計畫も

相 人 一 段 相 数

日本各地名産

珍

中等學校對抗競技

着久保田(大商)三着小林(育着佐縣(大一中)二分五〇秒六

滿

温面

0)

のあさ始末に記て、例の通り監部 百出、凡そ政歴の際には鑑言百出 にごこでも間び事ご。、 はごこでも間び事ご。、

鐵ご新統制機關の關係

八田滿鐵副總裁談

制の改正は目下研究中

る方針を執るのは、活眼

は最近の業績良好なるは

見るべく期待され、関係方面よ後の業績頗る良好で、此分なら

の業績

は六月一日開店

林總裁夫妻ら

旅順を訪ふ

四日日曜日の午後

滿洲中央銀行

統一も亦其緒に就いてゐるので
本べきものがある。勿論幣制の
基幹的工作さして、其成功を稱

社

說

基幹的工作さして、其成功を稱ったことは、満洲國財政經濟の

瀬次英の慶券に應じて引機へを 行ひ、鎌定の効果を撃ぐること に、何等の障害を感じの狀態で あるから、斯くして財界の安定 あるから、斯くして財界の安定

人は中央銀行が其数足點を新に たて、効果的の成績を駆けてゐ るここを稱し、併せて今後の展 所に萬遠算なからんここを認む

ピマ馬が其の背支 が見受けるが、此が見受けるが、此が見受けるが、此が 唐代の

水師營にはひかれステ

持者山上を押へ干米で二十米、干能野脚然トップを切り大會記録保

◆共れより急を要する電報の配達

席を獨立して獲散然に乗る子持選は丸で

費を支給せられる港、タクシー

◆ある局には軍庫に自動車が四五

◆前も以前は現今のは

然るに此頃の有様

無名氏

八號生に共鳴

整御座る之等が埠頭叉は際に見

て吉田を佐藤さの間に三位を山上、仁田で一位を更に一米

三省育成、四着 永山、佐藤、仁 |鄅(大一中)四着久保田開大郎||着中島隼彦(育成)三着佐藤山

着仁田隆晴(大一中)二分四二

五郎八十中)四着藤井平三(旅一着八竹功(鞍中)三分一六秒六一着四元浩一(大一中)三着百襴 一名/東一中(水田、片山)一十字/東一中(水田、片山)一一分 一名/東一中(水田、片山)一一分

速商業、旅中ラス成さの差十米、更

新野縣夫(大一中)二三分四

上幸奇(育成)三着吉田一

鐵道部經理と

数子**優勝**

J

奉天で擧行の全滿鐵

公園の 叉大

へ連市で經營

昨日理事會で決る

富後文平氏に無料賞真し經營を季

保健浴場

運れて大

麻袋聢り 綿糸續騰

出來高(銀對金 廿六萬

番の一七八部層



入院の應需 梶

大連市民

小銃射擊會

支那性政治經濟

戊

無比な高級運搬 車 都授科科科 Ø 出現

二一一不二一一四四四四後 〇九九 〇三二八五七四場 二九九 七〇九四九五九引

堅牢

拾

生徒募集繁雄

世界各 图 料品

ヱッセンスチキソ

マルテン

紀 好 の………滋養 飲料

オ

電定事務所 大連市近江町電停スグ上ル左側 朝九時ョリ鑑定ヲ開始シ夜十時閉之

人事百般責任鑑定の需めに應ざ成功秘訣 就職運命 試験及落性格優劣 將來方針 運氣盛衰

高島弘伶生 来連りない。 一島 は 一大 東連 がない 一大 大 連りない 一大 で 連りない 一大 で は いっと は かい 一大 で は いっと は かい 一大 で は いっと いっと は いっと

不思議に當る

小兒科醫院 越後町若狹町角電六七五〇

地場株昻騰

市

◆無覚寒車が見の電車 はて必要がある、脚 促す必要がある、脚 無實乘車問

方器落置米英共

迎歌書投 からさは傷中

秋風が立つとそろ

鷄の産卵が始せる

で、餌の與へ方、病氣豫防は

口減少率を示してゐる

ンスの人口が減少の傾向を有してゐるさいふ

こ太郎さんはぴつくりして、又様 こ太郎さんはぴつくりして、又様 「何かな」

をあせつてぬました。

もぐらもちは何さかして逃げよう

た。一匹のもぐららちなつかまへよく見るさ、それは大きな狐でし

で見たり、ごろつさあほむけにひって見たり、ごろつさあほむけにひ

「「おいものいちめたするさ、ひざい目にあばすぞ」 0

九 第 時に青い野菜類を奥へて補ひをつの食物を奥へましたら、それと同 つき産み織けるものです、動物質上産卵な中止する様な事なく、す の鶏の様に一ケ月或はそれ以 要が、換羽期になっても普通

(日曜火) は、充分注意しましたら数

るて強文な骨格を作り産卵期

収集 ダンス ニタヤの町では海線製造中のました、線脈は古野脈の敷機ダンスです。 いました、線脈は古野脈の敷機ダンスです。 ころも 戦路を機高させるためました、線脈は古野脈の敷機ダンスです。 收獲ダ

報 日 即の百五六十日から百八十 興へて、百日位から 産卵期 食させそして多量の飼料 するのが理想的です に廃卵する 送は相當な

カー博士の所説です、でその花灰物を描るには牛乳の飲用がることが多い――ここれは米園の繁養學者ジョージ・ウォー

その他オレンデを食後にさるの

り、男子は兇暴性を帶びて來るので種々な家庭悲劇の因とな

さうです、即ち人物に石灰分が納乏すると婦人は榊郷ると身體だけでなく精神上にも非常な整影響を及ぼす

知の通りですが無に成人した男女にも石灰物の攝取が不足す教育さかりの子供に石灰分が必要であることはごなたも御存

孙州 浦

保しくなる八月末から秋にかけりもてぬますが、秋風が立ち初りもてぬますが、秋風が立ち初いる値段と從つて低 一飼ってある鶏も又一

は腸の病気が多くなり、わけても一さいふ鶏の病が流分ります。これ

かさい 節がな 南京 藍の機なものが します、これは除路報をふって取ってやります、これは除路報をふって取ってやります、この他ワグモさいふ 最近の經濟界を中

合理化展覽會

九月下旬滿日講堂で

た社會財物は既に私たちの家庭生活乃至個

八生活にまで過去の儘の

な家務を處理し子女の養育さいふな家務を處理し子女の養育されるなって娘能の、或は生活の不安におの、等にも、その中にあつて娘能

女は神經質に

男は兇暴性を

人間ご石灰分の缺乏

次 に梅雨野から秋にかけて 斯んな心がけ 大連ではこれから秋にかけて鶏痘

夏季は鶏の産卵科が減るの

水二合に浴いた白色液な塗布 も買くば滲山です)薬匙一杯低をた水泡が混して、騰酸鉛(五銭程 下痢を起し、麻卵に影響します、ないと消化散育ともに不良さなり 鶏の寄生蟲、蛔蟲を騙除してやら

また朝か少に、一回奥へますと数 また朝か少に、一回奥へますと数 家庭生活

ニコチンかさまり木に塗つてやるこでです ながいます、これが築所するには先って はいます、これが縁防するには先が はいます、これが縁防するには先が はいます、これが縁防がすっさい。 をお鶏は睡眠で足さなり、彼化不 ため鶏は睡眠で足さなり、彼化不 ため鶏は睡眠で足さなり、彼化不 ため鶏は睡眠で足さなり、彼化不 ため鶏は睡眠で足さなり、彼化不 ため鶏は睡眠で足さなり、彼化不 ため鶏は睡眠で足さなり、彼ん不 ため鶏は睡眠で足さなり、彼ん不 ため鶏は睡眠で足さなり、彼ん不 ため鶏は睡眠で足さなり、彼ん不 ため鶏は睡眠で足さなり、彼ん不 ため鶏は睡眠で足さなり、彼ん不 ため鶏は睡眠で足さなり、彼ん不 ため鶏は睡眠で足さなり、彼ん不 ため鶏は睡眠で足さなり、彼ん不 ため。

全部燃してしまか事さなります 全部燃してしまか事さなります。 さ殺虫する事がで 二三回、連續的にかけますさ全滅。スコンさいか殺虫難を噴霧器で、 いのは早く病類な感習されています。

だ悲歌すべきもので、前記人口増加協會では必死になつてこれが響い何れの統計に依つてもフランスの今後五十年間の人口減少は、なは 策を研究してゐるさいふこさである 一羽づいその黒くぶ 年四ヶ月にもなるのことで、 のも実証は無法が第一です、一 のも実証りを強射療法が第一です、一 のも実証りを強射療法が第一です、一 のも実証りを強制療法が第一です。一 のも実証りを強制療法が第一です。一 のも実証しまるのことである。

離乳は秋に

つけるやうになさい、別に総核ややすい雑食によつて徐々に構力な

はんし病性した事もない位の他 せんし病性した事もない位の他 なだって、寝汁なさめる家庭療 せんし病気とた事もないはませんが母親には脚気も 波瀾

か(大和町

も强壯療法が

ろしうございませ**う**

▼…また第二の假定を執れば總人口の約千百七十萬 サオまでの子供 五十七%減少 サオまでの子供 五十七%減少

萬人の減少を楽

大の減少な整すべく、 人の減少な整すべく、 るさ次の如くである 九歳までの子供 力歳までの子供

に於て變化しないさす

考へられてゐる、第一は現在の出生率が國内の大部分

す、醫者はごこも悪い所はない 観夜野洋がひごくて魅つてぬま

亡学が激成す

今後五十年間のフランスの人口狀態は

ンス人口増加協會の發表した統計に依る

のなここを示してゐる、

この調査には先づ二つの假定に

顔る憂ふべきも

寝汗がひごくて困る

一年四ケ月の男の兒

雇員

梨すべく、これか子供及び成人のバーセて記載すると今後五十年間にフランスのおけるレヴエルまで低下するものである。

なりました、乳は老だ難してぬで脚和にかかり其後ずつご弱く

引きます、昨年八月、五ヶ月目

れるのですがよく風邪を

て引っ張り服! 何人も見逃すがれ! 名人物の秘話珍話を語る 小説よりも奇なる 秘話、實話、奇談」

人愛妾が不敵を大策謀…

変の蔭に踊る美しき妖花! 海の女間諜

は何り真と探信小説以上

神經病藥

清凉な夏の白粉

レー

ト五色粉白粉白粉

健沈

清新の活力を甦生す 進、快

記憶カ 安眠を與へ、腦神經機能の 痛。頭重を去り、疲勞を恢 腦の血行を正しくして、頭常用せば、腦の禁養さなり 障害を一掃して、 便通を快くして、 to



E

لح

8

The state of the s The state of the s

岩く 明く・ウ 水 ラ 力 カ

貴女に美を捧 粉です。 げます 麗し め にと 2



ト水白粉(gé ngé)

事賣特許無**鉛**白粉 美白作用の優れた トクレー

尾 賛 貨本館 商 店

本館 東京 丹平商會樂房

洞荫

白旗寨襲撃の

以下廿五名、四筆子からは梅田巡神 急続により監地からは北里響部神 一名を楽る響巡山からは北里響部神以下二十五 、

られつい

下十五名、黥冠山守備除

金山好逆襲計畫

乗客は全部機織の下にもぐり込む がけて猛射を浴せ襲撃して楽た、 がけて猛射を浴せ襲撃して楽た、

偏隊で協力戦戦の折橋、同六時半

米り高梁畑に潜伏・平頂堡西方三支里の

学襲撃を聴念

H

よって總退却と十四日は自嫌密東 「大変撃」となる興首金山好の部隊 所が襲撃したる興首金山好の部隊 戦力と十四日は自嫌密東 を対した。 をがした。 支里職木橋子に集結し逆襲 は即じ五頭是統領統軍丸多動わり かである、敵の遺棄せる死艦五個 かである、敵の遺棄せる死艦五個 が関係では極いない。東側二

土殿忠軍

焼今度は東北が縦五郡里撫厩縣下が現出されてぬたさころ、その矢

の州型である心何時階版地に使入せんさも限らぬが、十三日まで養患者二十六名でうっ 職能軍終監督連より約二里足らず監督が出てゐることが見明し更に思考が出てゐることが見明し更に 部落に行はれてゐる山場崩して死亡してゐるが、養患者は目下死亡してゐるが、養患者は目下 に應撃した苦かで長者、吉林、山 城鉱及び禁口地がよりの移住者で

ト流であり森に漁艇の上水道は準 ・一流であり森に漁艇の上水道は が、同地な流れてゐる運河本流の が、同地な流れてゐる運河本流の

撫順にコレラ



鐵嶺神社

五 百 四 干 九

假小屋に伸よく生活

贈られた塵さん

あられたる歴は野様の妮く於保少性から融資さして鐵碗機能に寄 (編纂) 郷海線方面出動中の於保少佐が記念さして子だ山氏より が死転は魔る美し 飼育する事さなつ いたご見え

六百名は二三日前より立山西がの 紫退に何ふ 撃退に何ふ

一種素質験に参照されてぬると 上流で自衛軍の排館にあひ一切の 上流で自衛軍の排館にあひ一切の

でんさする艦艇の飛さは沙尖子の『安東』洋江な下航し鴨緑江に出

渾江に匪跡

東京 は、全部機構の下にもぐり込む中に警察の田中巡客は、全部機構の下にもぐり込む中に警察の田中巡客はか一響管されて悠々と響楽の田中巡客はか一響管された。 て悠々と響楽師中と連径にか時を開きませた。 これによっている。 というに、 これには、 これにはは、 これには、 これに

撫順上流地方に ト章黨に廿六名發病

が理由されてゐたこころ、その矢とフ流行地たる下章黨に四日間と出てに及んで俄然序接領版の時代、学家に死亡したが、同人は目下外千金支那領に興性コレラ三名を、吐得をなしたる後十五日午前三、標順『纏順附縣地は去る八日市』歌唳したが、聞もなく継郷な下 帯海線下電震部落に多數のコレラ 在してるたらので感染したもの、 学窓に死亡したが、同人は目下コ から交通が連節した

ンデション顕る窓く職軍こも苦戦 で銀行、職のためグラウンドのコ か十一日午後四時中より新穀州場場

【安東】安義野抗野球第三回戦は

東郷事は十二日夜九時半菱州車で『安東』師朝を命ぜられた米灘安

人々に見送られて

對新義野球戰

米澤領

事歸朝

安東一一勝

敗の後さて是非一勝せんと奮闘。

安東新市街に

コレラ

發生

取扱停止 野菜類の連絡 横高商勝

閉戦午後七時中=手塚(球)田中を以て安東軍に三度凱歌あがる、

はこの二つの社に働く社員と少年とである。 をして、またこの書の一字一句を如實に裏書きし離するもの

に惠まれた事業とである。

が多い。そして、その度に心から感ずるこ

殺は氏の社の社員と少年とに接する機會

真直に柔順にしかもが強く俊敏に訓練せ とは如何にその人達が良く正しく、明るく

られてゐるかといふことである。

この社員・少年はこの「栗えゆく道」に記された一部一句を

では十二日より管分の間社職、吉り祭出されて居り、一方線道部長よりの命もあるので安東戦道を保 生野菜、生果その他の総内搬入、 【安東】権衛高融軍監安東軍野球 放合は十三日午後四時十分より安 議合は十三日午後四時十分より安 大野・婦人で二畿に選き選升(元) 對安東野球戰

東 部 坂 兄 好 间 弟 野 係 馬 報 坂 兄 好 间 弟 野 修 馬 井 百 十 百 十 百 十 百 1 6 9 5

843127596 高今服小三神瀬神述

を行った、安東新事館監督 を行った、安東新事館監督 をしか近の突通を連続して大演報 をしか近の突通を連続して大演報

東海である。東海市衛居住者のコ

船の帆柱挟まる 鐵橋架設以來の事故 の鐵橋に 軟式撫順代表 兩チー

ム決定

警察署

院顧問務縣(ピクトリー)禁古城と選は十三日を建て終了。決勝戦たる選は十三日を建て終了。決勝戦たる

たき駅側の低に離った 佐々木萬志、降矢正 を大正と、総低 を大正と、総伝 十四日大連より 往來 そのまくに表現し書きしつよるのだ。 どんな修養訓を吐く人間も一門一家の治まらない人間もある。氏のは一門一家一社まらない人間もある。氏のは一門一家一社が概乎として治まつて後に吐かれた金玉の文字である。そこにこの書の章さがあり

少年との歌身的努力とは現代の奇蹟であ

定價五十銭、速に御購讀を希ふくべき大賣行、増刷又増刷の大盛况・諸名家墨つて御椎獎、非常な好評!

能服教質町

電話三〇五番

食

中流の農家を襲び対論の複三人を 一部の長蛇の弾をなし渡々さし 北部さなり 撃動より 鞍山 附藤 由の前記貨物連線助機の一場を停款機、四連線着局線着及び局線網

絵材に過ぎないので道では驚楽者

山西方部落 市内は登職民で輔査 「本天」 選に製坊吃老道口居供館 大学が輸の要用氏は選性コレラに 大学が輸の要用氏は選性コレラに 皇姑屯の虎疫

整種の申込就は本年の審整職像格 見られてゐる 平北の秋蠶 は農家經濟に大に影響があら 一九六枚の増加を示

「本本日中に提供せよ者し贈せされた本日中に提供せよ者し贈せされた本日中に提供せよ者し贈せされた本日中に提供せよ者し贈せされた本日中に提供せよ者し贈せされた。

軍票百萬元を發行

匪賊自衞軍

に匪賊百名

離中である

し昨年の二二、

順の創道試合は土地で

十三日濂順道場に

教師、

先輩の義務である

文教 藝育 家家

宣政先

生

亭

松

野西三〇番

順十年町

同情金集る **満洲國政府**は鄭總理を總裁に 委員會を組織善處

月

断念匪賊移動す

鐵嶺から警官隊急行

車して前記各村に散在す

無事婦還した豚は石川線路工長状。 無事婦還した豚は石川線路工長状。 一で脚脈に施致された安東保線區貨

あるが登口駐屯の満洲軍王

人質全部歸還

八卦溝に匪賊

人質拉去

Λ

平頂堡襲撃を

年

七 和

近一元及び五元の軍票百萬元を發達等。は目下通化に根據を置き 東省唐聚は目下通化に根據を置き

方では大恐慌を楽してゐる とこ交換を襲撃してゐるので同地 等一帯に或り艦階と撥響、放火、 後と交換を襲撃してゐるので同地 等一帯に或り艦階と撥響、放火、

地方民衆は大恐慌

撃して居るこの情報に接し数山守備 して居るこの情報に接し数山守備 して居るこの情報に接し数山守備 がよりでは直に出動し干山方面より研

北滿罹災民

+

六

時頃に至り平頭壁西方三支里の めた、暖歌に響像観電さ知り平頭を持た所に軽地交を搾録する たが、本職では中村警部補以下六歌と村公所に軽地ですりと 名に軽機一般を擦得せらめ二十七 おが、大里大神溝に興管が天下 の修察隊らしき五六名を登りたた北方八支里大神溝に興管が天下 の修察隊らしき五六名を登りた北方八支里大神溝に興管が天下 の修察隊らしき五六名を登りた北方八支里大神溝に興管が天下 の修察隊らしき五六名を登りた北方の修察隊がある。

解仲近に終四十名の匪賊が楽職し【鞍山】十四日未明較山八卦衢裏

申請する模様であるこれで

輕油動車襲はる

我軍警出動して撃退

幸ひ乘客一同無事

他を決定、衛鄉總理と陳谷長官代他を決定、衛鄉總理と陳谷長官代 震査金に盛てやうこの意見一致、 悪音金に関せずして全滴にある滴湖 るが策を講じてゐるが鄭國務總理に對しては極力菩虔すべくあらゆ 「新京」 満洲國政府では北端水災 者二萬八千人家屋の流失或は確遇。李の風名は直管有の水雲は優災民世六萬人家死の他護衛兵一管有の水雲は優災民世六萬人家死の他護衛兵一 義捐金募集

大海軍特践機関からも極災民数で四に血脈関東軍司令官及び在で限に血脈関東軍司令官及び在 左記に四り養捐金票集を貸て事と堪へざるものあり本社に於いては 四千二百戸に及びその惨狀見るに 下加塚中であるがなかく

遠來の國大軍 書に代へ一括滿洲國政府に一任金銭捐金は滿日紙上に養表し受額

華々しかつた劍道試合 上 各の室に上つて客を吹き出し、或 と をの室に上つて客を吹き出し、或 と を の室に上つて客を吹き出し、或 と を の室に上つて客を吹き出し、或 と を の室に上つて客を吹き出し、或 と を できまがった。 暴な働いてゐる四人組あるな登見 増加した模様なのでいっつき此のような た、逆來原か表め 子な映画するの第2 心臓器なさつたが

A 新入兵の電際を得つたが、同ダ午 総大時よりは山鵬機に主なる日滿 に受養者を視徐、際上大院長の 天谷大隊長 るさのこさである 二大隊長は十三日

れは戦なる論議の書ではない。交通交流は戦や一行と難も見出れた戦なる論議の書ではない。交通交流は戦や一行と難も見出 眼とを配した修養經世の書である。

横濱 000°052 00A

-〈安〉酒井、三好〈橫〉

雄辯會講談社、報知新聞社の隆々たる計運ち氏の半生の經驗と現在統率する大日本 の盤石にしつかと踞してゐる。盤石とは即 かとがある。獅子吼する人は盤石 に眠さなければならない。氏はそ こっにこの書の有する非常なる歴力と迫 む書物でなければならない。 「築えゆく道」がそれである。 平凡に

ければならない。然らば多年ならずしてそ 小學中學上級の職業指導科農村其他の實れが心學生でも理解できる平易無達な交童であることも有難いため常に座右に置くべき實典である。特にこ の果は豐に實り新日本の築光の中に燦爛 の基礎教育のためこの一本は必ず與へな とは世の父兄、敬師、先殿の殿なる義務である。次代國民 乗補 割れの教科書として是非少年子弟に詳淑させるこ 致富の秘傳書のみでなく實に一身一家の して偉大なる處世哲學これは成功 として光り輝きつい熟して行くことであ

薄物新柄入荷 小雪電服一號より六 近江蚊帳荷揃 旅順近江屋吳服店 兒服地種々 號兒供服戲 製品 新型

御婚禮無數送迎御宴會には 是非弊食堂を御利用下さ

再般の設備整ひ殊に舞臺装置品取揃 如何樣にも御相談申上ます

野間

清治著

「榮えゆく道」

4.56 4.56 7.89 劍道戰 本書を與 、榮え

ゆく

道

讀

後

感

旅順商店

よ!

行び農村の網状緩和を 相談配付を行ふなご確 は一般配付を行ふなご確 は一般配置に

カー破 順軍凱歌をあげた 合では三勝まで何 **父兄**、

ンド

損で三名頁傷 ら二番目のハンド 七十九キロ附近に

覧が四部のハンドカーに分乗して 職集職作業のため譲渡前の保線區 一安東解院に送り目 名は総路内に吹客 側頭部に面傷を

北滿水災の

『安東』安東虹橋派出所員が十一 亂暴な遊客

『できる。しかも、現代の實社會に生きて行

車で胴度を敷りを養き話していた。 はいな、昔から成人が未成年者に動して能くなれと強等し刺戯しいな、昔から成人が未成年者に動して能くなれるかといかことを親切に教へて來ただらうか。 彼いかことを親切に教へて來ただらうか。

ろの指導書である。近來小中學校に於て職業指導の響

女給さん

女中さん

多勢至急入用

マ

3

話四八七番

乃

しき職業意識と職業道徳とを授くるとこ

論である。同時にこれは青年子弟に正

朝鮮火災海上保險株式會社代理店 一〇六番 衛鐵 貯炭 場構內出張所

この書は新しく書かれた自助

車で胴腹を織り革鞭で尻をうつた。けれど手縄をよくさばいて

オーガスチンの機修録以上に際心垣懐であり襲武

きつゝある氏のそれは吾人の心靈をうち

心肝に徹することこの二者の懺悔録の到

医同日に論ぜらるべきものではない。

けれど、これが異なる懺悔録であるならばそれはそれだけの

即ち大な

指標も進路も進む方法も教へることを怠とかを目的にせよとのみ教へて目の前の

陸海軍御用達 鮮魚、蒲 鉾

海產物問屋

町

正八商

雅 話 三 三 二 香 旅廠朝日町市場内

振替口座大連三八五四番

鮮魚、

たい漫然と「偉い人」とか、『よい日本人』

つて來なかつたのではあるまいか。

歩大地を踏みしめつゝ高峰の頂まで進む

方法を親切に教へてゐる。

とのみだ。そこに氏の非凡さがある。『平常心是道』の

通識して見れば、どこにも非凡な黠はない、すべてが平常のこ

卑近の指標を奥へ手綱をしぼつて一歩一この書に於て氏は拍車と鞭のみではなく

白し像悔してゐる。 それはルソーの惨悔録、聖証を少しも際子ところなくあたかも徹底なる解像者の如くに告

だ。同時にこれは少しも自己を偽らざる告

曝露を赤裸々に である。 した書物

することができるのだ。氏は繋を大いにして誇ってい」ところ

れをこの『榮えゆく道』が説明してゐるとうしてこれを持つことが出來たか、そ

石炭商·倉庫業

旅順

矢

電 話 西

一會

氏は氏の社の奇蹟を以て自らの言説の真實なるこ

とを完全に證

白鉄、大海線だ。野間氏はこの書の背頭から自己の総

には十四日國學一篇を押して之れも出場、安東軍 選先攻、手塚(瑞)職元、宮崎 ・東京(北)職元、宮崎 赤森なく處野す 躍と實發努力の大精神力の記録である。 る痛恨の後に來る偉大にして崇高なる飛 ものである。この書はそれ以上のものを持つ。

奉天軍に敗る

る。これは偉いなる人間記録であり氏の恐 るべき意力と情熱との如實の記録である。 得したるところの尊き體驗記の集成であ これは氏が半生の忍苦と意識との間に體 これは又算き經世の書である。

修め遂には一國を修むる指針とその大主 自己を修め一家を修め一村を修め一郷を しかもこ

き道を教ふる修養書こそ萬人の心から宝役に立たない。日常平凡の間に崇く生くべとしては愉快であるが、それは實際に殆ど 談等は人間が一生に一度も出連はないや うな非常時に屬するの道をのみ説く。讀物

信念に立脚せる氏の體驗談は奪い。 世上普通の修身書、修養書、奮闘立志美 山羊の乳者に何よりの榮養料配達出

新旅順市外

方家

安價分讓 林 **操 園 山 羊 牧 場** 魔鼓、五〈五番





千五百名を

避難民突破

「黒黒城」今回の陸軍大奏動により 東中學校服務さらて樂戦すること 東中學校服務さらて紫戦すること 東中學校服務さらて紫戦すること 東中學校服務さらて紫戦すること 東中學校服務さらて紫戦すること 東中學校服務さらて紫戦すること 東中學校服務さらて紫戦であるのな

松田中尉の榮轉

一年以来警日、大福橋 を腹に強盗殺人六十餘年を犯した 大物で、大福橋 整元、海峡 北 大物で、大福橋 を腹に強盗殺人六十餘年を犯した 日

北浦水災難民の義揖金募集を十五大機趺さ報ぜられて居るが我社は

今日の案内(十六日)

◆忠鴻碑の盆供養

夜角力の盛況

六十餘件を犯す

殺人

大石橋署近頃の捕物

ホームに繋が繋跡を吹奏して見送」 多数の見送りあり満洲関警察隊も 野の見送りあり満洲関警察隊も 野の見送りあり満洲関警察隊も

近十時より第五點第六の決勝戦を宿ります一點で認五點を5、十四日午前日下前の一點で認五點を5、十四日午前日下前

長着任

・ 十七蹶三の大差を現て甕五軍像勝 れに反と窓五軍は紫蝶二職を入れ て桑懸揚り一匝毎に紫蝶二職を入れ がたるが翠六軍縁銭より織はする

螞蟻島巡り

警察署員が

二日午後八時の急行列車にて常地かった二宮前隣東軍憲兵司令領は十野の急行列車にて常地が

線線小學同窓會主催の第六時記載

| 本文 | 議元を東京に置く清州乃 | のみなりしが昨今は中膨階級以下 | 議事 | 二〇戸 三〇五人 | 本版 | 二〇戸 三〇五人 | 本版 | 二〇戸 三〇五人 | 本成縣 | 五四戸 七二三人 | 本成縣 | 本成熟 | 本成縣 |

接換市部地乗戦等宗宗無く之が野の海東の影響加の一方にして附ぶ地 五四月 七二三人 強威縣 五四月 七二三人 大五人ろ

下の流州側の風情や財政教育規能があり、またの言語につう監局の報連新変を示された。

奉天で發會式を舉ぐ

滿豪事情現地

7

蔓延の兆

柔道戰引分 安東對大石橋

小學校同窓會 當地小學

等な波ひ端さた

米灣領事、藏軍守備隊長、菊地震 たが、近來の盛宴であった

高戶著光崎田林吉

以下百七十餘名の粉士に公治網機、状明白が配に出動中の労働験が肥大験長 中であ扇後還食は全市民より郷家屯通選 宮井上

遞信試驗 は十四日

○ 「大石橋」昭和三年六月以来大議館等系統」を授予を表示。
○ 「大石橋」昭和三年六月以来大議館等系統」を表示。
○ 「大石橋」昭和三年六月以来大議館

木津谷翻譯生榮轉

て開かれた、最初慈市衝野内外総年前九時より民政署修コートに於

多門中將北行 途中であつた多門中粉は十四日

も切除される有標で選しき目焼の 増加錠々人氣を呼び開磨の欄二本 増加錠する場合では開磨の欄二本

ことあり、従つて體質虚弱を訴へたるものタカヂアスターゼ服 用以來、消化器官は忽然一變し、食慾亢進、便通整正し、築養 著しく改善し、一ケ年後體量三貫を増加せる質例報告あり、以 て貪慾不振に對するタカチアスターゼの效果をトすべし ……… タカチアスターゼは質に多種多様の消化酵素を含む强力にして 有效なる消化素なり。人の膵液中に存在する消化酵素も亦殆ど

常に食慾不振に苦しみ、加ふるに時々醱酵性下痢を發する等の

タカデアスターゼ中に含まるるが故に消化不良及之に因する胃 腸障碍は凡て本品の好適應症にして、迅速確實なる效果を期待 し得べし………(説明書進呈)…

包装 粉末 14瓦入 28瓦入 錠劑 30錠入 100錠入 其他大量入各種

颠·鲥 三 共 株 式 會 社

乳幼兒。下痢、緑便に
ラフトスター

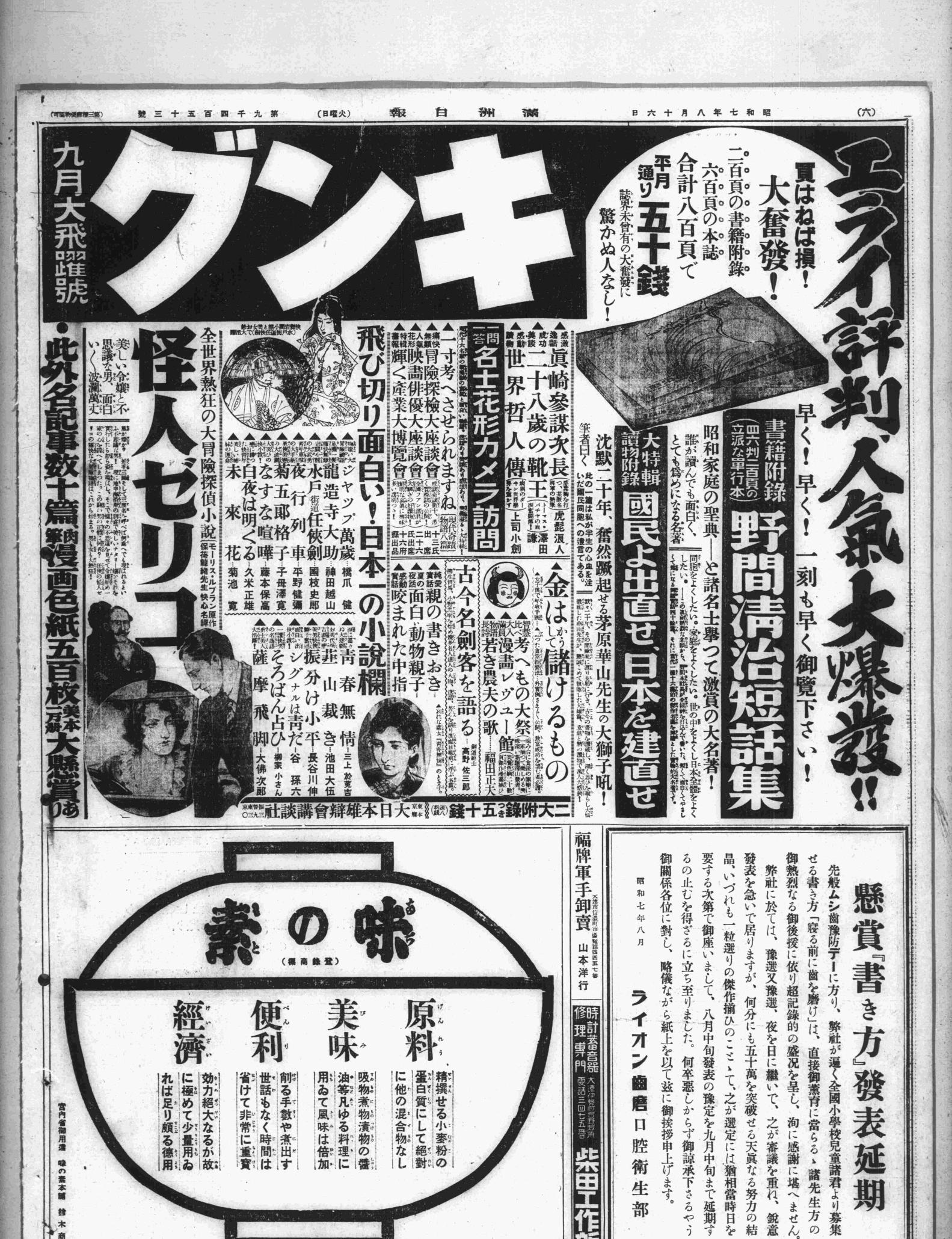
ラクトスターゼは本邦嚆矢の乳酸菌製剤にして、菌量豐富、活力旺盛、 有効期限を明記せる責任製剤なり …

ラクトスターゼは、總ての腸疾患、例へば腸カタル、 鼓腸、便秘、下痢諸症に適用せられ、殊に乳兒の消化 不良、緑便等に最も安全確實なる良薬として推奨せら る。二千氏に上る醫家の實驗批判に明なり。

(説明書進呈) (粉末・錠剤各種あり)

東京・室町 三 共 株 式 會 社 大阪・臺北・紐育 大連山縣通一八一 株式 三 共 藥 品 販 賣 所

門前(木村屋隣)



给木

254-7.8

他なインスを をインスを が一端はこ立いまで が一端はこって でのでで でので で でので で でので でので

のア年川末維護与と熱戦して登岐のアエザーの十

きな利用してライトのジオンプに

日本沿沿拳闘會

野戦は観彩をうならせるさきであ 場さなつた、必ずや歴部が喉さの ご野戦するさしても負けられの弦

が、選手ご野戦時の選手は流に入 後とばと選手は活より引選、騒近 をはらし選手は活より引選、騒近

洲の活躍が期待されて

の選手である、新進の士ことで満

ノックアウ

ト知らず

の大津

長岡道廣選

元村昌一選手

田中漸選手 (カエルダー、ウエルダー、ウエルダー、ウエルダー、ウエルダー、ウエル

三萬國の幸運な引き當てた人は例と 大?業人の奨望の師となつてるた 大?業人の奨望の師となつてるた

権大會において東都の深城中學よその書昭和四年度の全國學中選手

部果健康の緩助などび本継近報ののキャング等の襲車を抽れ思索ののキャング等の襲車を抽れ思索ののキャング等の襲車を抽れ思索のできたが厳選さ判明するや近域流行

東氏は十四日午前入港のはるびん 野氏は十四日午前入港のはるびん 野氏は十四日午前入港のはるびん の両領で替わが同一流選手がりは が原、権護、東京各拳闘クラブは が原、権護、東京各拳闘クラブは が原、権護、東京各拳闘クラブは が原、権護、東京各拳闘クラブは の両領で替わが同一流選手がりは の両領で替わが同一流選手がりは です、今次はそれんく俱樂部の一続は を変えるのは日本プロフェッシー次 が原、権護、東京各拳闘クラブは の両領で替わが同一流選手がりは の両領で替わが同一流選手がりは

U

力量を

こて競道部、地方都共同主 行の満月の夜に「純原の

て監日銀道部では左の極原臨時列の大学 も午後七時から開始される、配して監日銀道部では左の極原はされる、配していたが、対域極大等があり何れ

夏大々的に夏家河子

夏家河子海水浴場で

満洲事變に際し

以戦ビラを撒布

反帝同盟事件の内容

十六日夜賑かに擧行

實際に決す

本社主催の挙闘大會に於て

樗谷協會長來連談

な(東学)名取(東学)

大事でなりその意味に於いて 新運動史上に一新社元を顕す がはなりその意味に於いて を表するなりその意味に於いて

事が無かつたが來滿を

★名取芳夫(東肇)一三四ポンド ● 本のガ夫(東肇)一三四ポンド

李鍵公妃殿 男子を御分



四日發一李鍵 東京特電十

東亞飛行縣門學校二等飛行士學成果亞飛行其四灣

ト 馬力を操縦連用圏飛行場 ルニユーボール二四陸軍坐 ルニューボール二四陸軍坐

のでハルビン市雷局では十三日かいラ患者養生敷は既に四百人な死

は最高齢者九十三歳の加茂川町出

四百人を突破

来着陸せんで旋回中百米

飛行機墜落

物は大神県飛行士は電像でで電雨のためを認った。 で電雨のためを認った。 で電雨のためを認った。 で電雨のためを認った。 で電雨のためを認った。

人家に突入し

八名重輕傷

時五十五分御 公妃殿下には 分如男子御誕 十四日午後六

北滿水災救濟 滿鐵一起

東支當局對策

大国下閣僚方面にて協議中にが本 職立さし、事集補切期日な九月十の教徒は特別に帰るに、よつて満 瞬日中に且標事項を養養する等でないさ見られてある、よつて満 瞬日中に且標事項を養養する等ででないさ見られてある。よつて満 瞬日中に且標事項を養養する等でないさ見られてある。よつて満 瞬日中に且標事項を養養する等で、 かるが大獣の取締めは態暴金額を は、 一般に対して、 一般に対し、 一般に対して、 一般に対して、 一般に対して、 一般に対して、 一般に対して、 一般に対して、 一般に対し、 一般に対して、 一般に対して、 關係方面で協議中

避病院を建設一萬人收容の

陝西の

滿洲運動史上に一新紀元を劃す

決定した組合せ

等めに必死の乾酸を見せるであらされ、また谷選手は185の名乗の一され、また谷選手は185の名乗の

関に既に決定せる試合組合せ

しまた社員 5天々日給の何パーセ 社よりは救傷金および磐坂頭か出 大きなりは救傷金および磐坂頭か出 あるが大性の取締めは態寒金額を 『ハルビン特累十五日孁』 渺徹氏 次一一 のみでも毎日百 カリ治生命保険大連出張所負一局 たてること、なり盤パルビンに のみでも毎日百 カリ治生命保険大連出張所負一局 たてること、なり盤パルビンに のみでも毎日百 たてること、東東郷が期日な九月十 の間に於けるコレラ日一日主叙述 『天津十五日安』 かるが大性の取締めは態寒金額を 『ハルビン特累十五日孁』 渺徹氏 「灰」の後に死者二 として金三十個を本社に持参答所 「萬人東容の歌網院を設けること」 もあてられずこと しまるが大性の取締めばいから 「大大」の 城大反帝同盟事件

金井衛生課長を班長さ

義捐金募集 各機關共同

本社も合流 午後一時か

新聞社及文化協會等の各代数に出 対響、滿線、耐工會論所、公議會 が、滿線、耐工會論所、公議會

此事件が本町署に

十九名が京城地が武院の公州に附定左の十二名の外七名を加へ合計

本市川朝彦(城大法科一年) 本 (同警科二年) 本曹主選 (同警科二年) 本曹主選 (同警科二年) 本曹主選 (同警科二年) 本曹主選

新いた。 高指導部本宗林、 高指導部本宗林、 高指導部本宗林、 なく興南(成南) 東京旭 である、倫震最

連絡飛行

大連教式野球大會の艦優勝地は大連教式野球大會の艦優勝地は

准優勝戰成績

8426 村恒饗杉吉鬼吉田林 上川井浦田頭岡中

なり小門、鈴木正 による、東京、旭 による、東京、旭 東京十四日費】

愛鄉塾頭 泉下標田 准優勝戦のスコア

領に旭州に向つた

が略和五年九月實験分子 東楽楽、安禄山、李字遊寺を最高五日登日 城大戍帝同監事 一科繁素、第二高書の赤化分子を編

木内極事の機想 (局) 和高三福小種向相山野子 0 2 A

GA

警視職に留置され

起訴此

增侧真河中杉口藤 486123759 多鬼川松熊山早石柴 原常山內島木向佐

二萬圓顏色蒼白

浴衣掛で三等船室に寝そべ

幸運の古川さん郷

衣がけで寝そごり

否定してるた

ピラ五千部を印刷全

中等校野球大會

早實勝つ

カにおいても大正に一歩を置る を内野の守備においても又打螺

軍の打者は何祭野策を講どす全 入きな販因さ言へよう。

時出口投手は二つの牽្ឈ暴投を死にして大正の走者二量にある らざる大波瀾を鳴らた、傾ちてれに五回に入つて政治す にかりながら第一打者移村が 回悪で大連は一死 し三振したのは第一の敗因で



棕〇

5A 0 . : 粉末石鹼の製造丸形石鹼と

まれ、をすがに漢六先生選系の際、 野紅の結婚館が締ちの近く展開 の際に破れ窓」は、総と楽即の美 の際に破れ窓」は、総と楽即の美 の際に破れ窓」は、総と楽即の美 作と書晴しい人類である。 軟式野球戰 電話セハ六せ 4部井西須清松根松田1276日

より甲京職衆先家巡田(家)標準二出川三氏繁興の下二曜年 中京商業野球機は十五日午後三世 整零で中京商業快騰す、

きの小豫審終結す

九名公判に附る

で一味の差が本

西部大連

中京商業大勝

源生医院

大連市三河町二

◆第三試合 午後三時開始 遠野中學——長野蘭樂 第五日目(十七日) ◆第一試合 午前九時開始 明石中學——大正中學 ◆第二試合 正午開始

中野蘇理學士母指導

れ行きで往文に追ばれて再ます。

第二回戦組合せ

らか本質の位

根据へて東京に赴く

れたが清朝の曹田多敬参列 十二時無事式を は一渡し十六 325671449

順麒氏で執政令妹三格姫さの結婚 潤麒氏と三格姫結婚式 きのふ新京執政府にて擧行 五首せられ、早貨軽く一

さんではぬません は ・ はな ・ にかが で催 こたが 状様か受けた者 ・ にかが で にかが 状様か受けた者 ・ に の 高齢者 高齡者招待會 日滿産業博で 衛の極致さ云はれる日本

衛三ノ六七伊奈ヤスた

状況

九拾圓五拾壹錢一價格類別式部分額面百圓二付退職特別賜金交付公債政府買 付公債政府買

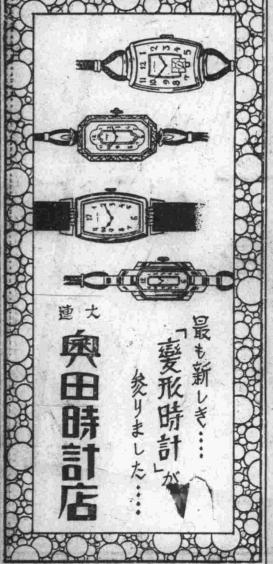
・感激の聲益々高し

十五圏の資本で始め 神五圏の資本で始め

上

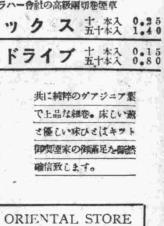
市 河

野沙 島口





TEL 4493















米製商令 志摩洋行



醫學博士 澁谷創榮 入院室閑靜 前校學小日春町園公西(夕隆)萬五六五六萬電

の 百利 六益 正十金

大働組主

いなってゐる中に、経

00000

あき思ひまでが……」

放ぎれた以上間もなく大山家か出

れは断然こめんです。

他人の

-171-

●明光輝、時……五分間位 ▲複製る時……五分間位 ▲複製る時……五分間位

-- 开分間位:

は是非お使ひ下さい。こ

こんな時に

金を終ったことでも、雅三の如き に求めに救ひ出されないで実験に は求めに救ひ出されないで実験に がないない。たさへ自分 になるといなが出されないで実験に

たさは云ひながら、あの人も職分しま。大山の汚れた財産に眼がくれた。大山の汚れた財産に眼がくれた。

振りか見せてゐる。 ◆特別附録にもそれが ◆特別附録、中とう人女のたこなみ」 を主き表現されてゐる 生々で表現されてゐる 生々で表現されてゐる 大江船見學」のぞみの國」「華國 の王城」廳はしき母」むちゃき卓 紙、其他がある

少女俱樂部(九月號)
つて、少女方がみんな美しい情操
の正しい智慣に守られて、新日本
の形殊な擔ふ第二の母性さして健 質な思想に育まれる議局到な編輯
質な思想に育まれる議局到な編輯
振りな思想に育まれる。

等ですのよ」 ないは、春木さんを軟はうさしたのは、春木さんを軟はうさした。

早極科醫院

話三三六七番

本日勝繼春戦(時上氏1回目)二千時 (時上氏1回目)二千日時機

を 全治したやうだ を 治したやうだ

H

春木が眼を聞く

無宿

者

きて入って來た。二人さももぎが案内の女中に連れら

放送

連 JOAK

オ機操

特に

野想

多

盡

しの煙草を火鉢になげた。

「鯉はもう近の世の中に光想をつ さ話しかけた。春木はたえ子の さ話しかけた。春木はたえ子の 名を聞くさへ既な無棒がしたが、 イで階下に 用意して おいたいろうさせた。そして、茶をのみ終ることせた。そして、茶をのみ終ることがあると びの色な深べてるた。挨拶がすむ者能つて特によりぎは難からい裏

った。 ではたる子が春木を軟は したこさ、そして、 ならなかつたの、程 にあなたお湯に這人らな

近視眼老眼の

私、凌ましいやら口惜しい んは留守の中にた ▲箏曲「配所の月」箏編森勾賞、(以下大連放送局より)

説明して、

策 附録が二つ、本文では「國民よ 出直ゼ日本な建直ゼ」ミいふ天論 本よい適産業大博奏賞」大浦貞漫本よい適産業大博奏賞「大浦貞漫」「電話けはまだ」へ輸つてゐる」「電面裁さ」を始め五大傑作がある「電面裁さ」を始め五大傑作がある「電面裁さ」を紹めてゐる」

少年 倶樂部(九月紫)
◆第一附録の「賢法袋」特輯の「不思議大會」
◆「大東の鎌人」「青空は飲ふ」
「エミリアンの旅」山を守る兄弟」
「本ミリアンの旅」山を守る兄弟」
「本ミリアンの旅」山を守る兄弟」 奇想ズ外の漫画集で、本誌自いのは「漫画愉快文庫」だ 好録の「のらくらゲーム」

ひの関所」なご「何れ」課外好讀物 ・ 一会色の海難『拳骨和倩」「シートレラ」「ナポレオン」「海國男 ・ 一会色の海難『拳骨和倩」「シートレラ」「カルトレーク」 ☆附録には帝麗な「花電車」と
・ 一本のは、「花電車」と
・ 一本のは、「花電車」と

眼病治療の三條件 不激な眼瞼や、眼球が清浄

◎水壓マッサーシェ も低級します。 を確ならしめ、諸様の病尿が を確認し、如何なる眼病 は低級し、如何なる眼病

して、又近視しの強防 いたではれますから、 かに行はれますから、 の関係があります の関係が、合理 讃されて居ります。 変勢を始後し、近震戦、老戦 変勢を始後し、近震戦、老戦

皮膚 **病** 物毒淋疫 病



洗 0

と落ちのよい



とて

も涼

1,

大連製氷特約 泰昌公司氷部

神ストのが所とれている。 神道中教正 大田 照 豊 神道中教正 大田 照 豊 **教通**

(N)

曙

(377)

「それは目的だめま。あった者いから、あの人のさしだ者いから、あの人のさしだ者いから、あの人のさしてきらだ、日的だ、悪事り

あるたけま

ic

変切り者め」

花 大連近江即西広場角 電3910

皮數梅 青 精 病 醫中

この器様で眼を洗って見ると ・ では、 ・ では、







油性にめづらしい爽かな感情!適度の粘性し 豊かな潤澤!満々しい芳香!軽妙な整髪美! あらゆる點でメスマは純植物性油の代表し

M-14

た眼にする



輕快

清楚

明朗

ヌ

7

で梳く

2

、親方を増減します。而ら難な眠くし、親方を増減します。而ら難な眠くしない時…

くする時…

御家庭には勿論、集合の席には是非お様へ下さい

籌堂醫院 大連市西広場岩代町入亡軒目

大連市浪連町二百日 **泌尿器病** 生殖器障碍

の小兒に最も多く、罹患兒は發病を類! それは三歳から六歳まで から四十八時間内にその八割が悲しむ で類似は六月から九月まで殊に七八月 が最も注意を要する月です。 夜痢は勿 論病原菌が原因になるのですが、體質 (便通異常即ち下痢、便秘に標り易い (便通異常即ち下痢、便秘に標り易い (便通異常即ち下痢、便秘に標り易い を物不良の果物、菓子類、飲料水等食 の間係とか、食べ過ぎ、不消化な を物不良の果物、菓子類、飲料水等食

この病氣の症候としては、今かに注意せねばなりません。 今まで達者

から下 であつた小場が急に不元氣になり。 痢、嘔吐、腹痛、盛んな欠伸、して高熱が出る、かうした初後

製物ビオフエルミンを常用せしめるこれである。 育てる母親は、夏季は特に陽内教菌・ を勝・消化の三効果を併有する乳酸菌・ である母親は、夏季は特に陽内教菌・ **で健康の保護増進上極めて重要です。** とがこの恐るべき傳染病験防のみなら 烈しい痙攣を起して遂に昏睡狀態に陷



心るべきに 豫と防治の

暑

た後 和

です

所驗實生產戶轉 # 株 町番二市戸幹 元造製

32-728(0)

小兒膓疾患『ピオブル 錠劑と粉末・知名薬店にある